

1

資料

郵便



資料名	国後・古釜布発年賀はがき
資料整理番号	b-4_00697
地域情報	国後島 備考：－
作成・発行時期	1935年年1月1日／昭和10年1月1日
寄贈者/入手元	オスカー・ジャパン株式会社
資料の寸法 cm	13.5(H)×9(W)
所蔵先	北方領土問題対策協会
備考	国後・古釜布から札幌（円山小学校）に出されたはがき。郵便料金は1銭5輪で、消印日付は昭和10年1月1日の受付を示す。明治20年頃から年頭にはがきを出す習慣が普及し、多くの人が「1月1日」の消印を押してもらうために年末頃に年賀状を投函した。 「佐藤勝蔵様 謹賀新年 千島国後島に勤務して4か年。最初の任地本国の留夜別（乳呑路校）この地に在職すること3ヶ年昭和8年10月当古釜布校に転任しました。元気で働いて居ます。地名クナシリ郡フルカマップは俗に苦無里郡富留加松府と称し、苦の無き里にして盆栽松の産地、松によって富をなす府です。新年を迎へ貴家の万福を祈ります。 昭和10年1月1日 菅原 藤一／俊子／長女和子」

北方領土の日になむミニ切手展の開催にあたって

再び根室大正郵便局のご協力をいただき、ミニ切手展を開催することになりました。

今回は根室ゆかりの千島関連の品々を展示することとし、開催期間としてはこれにふさわしい、2月7日の北方領土の日を含む時期に設定しました。

根室は、今日では残念ながらその存在が薄んでしまっている町がありますが、歴史上有名なラクスマンの根室来航（1792年）や、高田屋嘉兵衛、近藤重蔵らの国後・択捉航路の開拓、間宮林蔵の千島探検の基地、グローニン事件（1811年、同後に来たロシア艦ディアナ号船長グローニンを捕縛、船前に拘禁）、明治17年の札幌、函館と並ぶ三島時代の根室県庁の設置（1884年）、リンドバーク機の飛来（1931年）など、歴史の舞台にたびたび登場するとともに、千島への玄関口として商業・漁業で賑わい、かつて歴史上に光輝を放った町であることを改めて認識したいと思います。

その根室で、根室ゆかりの千島関連のマテリアル（材料）をテーマに取り上げたいものと思いつつ、戦後半世紀を経て、今日、希少な千島関連マテリアルを入手することは非常に困難で、これを入手するとすれば、すでに“世に出て”市場に出回っているものをオークションなどで入手する他なく、選り会うことすらなかなか困難である上、貴重なるがゆえに相当な価格評価が与えられており、よしんばオークションに出品されたものを見つけたにしても、今度は買金の面で限界が出てきます。こうした専門的な分野の収集は短時間でできるものではなく、この方面を専門に収集してきたものでもないことから手持ちも限られ、関係者の協力を得て、コピーでご紹介することといたしました。

関係者に協力を頼む一方で、“未だ世に出ていない”新たな千島関連郵便物の発掘が出来ないものかと、昨年10月、地元根室新聞に「千島から投函の郵便物、貼っていませんか」と題する呼び掛けの記事を掲載していただきましたが、その後応答はなく、時代の経過とともに、こうしたものを探るのが最早や困難になってしまったことを残念に思います。しかし、必ずやどこかにまだ残っているものがある筈で、こうした歴史的に貴重な千島関連郵便物が、やがてゴミとして廃棄されてしまう前に発見して、“世に出して”いただくよう、引き継ぎ屋さんのご協力をいただきたいと思います。

なお、関係者の協力をいただいて集められたこれら多くのコピーは、この2月7日、北方領土の日に開催する「北方四島交流センター（ニ・ホ・ロ）」に寄贈することとしており、さらに今後も全国の郵便家に呼び掛けて手持ちの品をコピーして寄贈してもらうとともに、今後新たに発見されるものも加えて、北方四島交流センターに千島関係郵便物のライブラリー機能を持たすことができれば、北方四島交流センターが郵便の面からも大いに注目される存在になるのではないかと、この夢を抱いています。

「北方領土の日」について

北方領土問題に対する国民の関心と理解を深め、全国的な北方領土返還運動の推進を図るため、2月7日を「北方領土の日」とすることが、昭和56年1月6日に閣議決定された。2月7日とされたのは、1855年（旧暦、安政元年12月21日）のこの日、日露通商友好条約が調印されたことに因るものである。

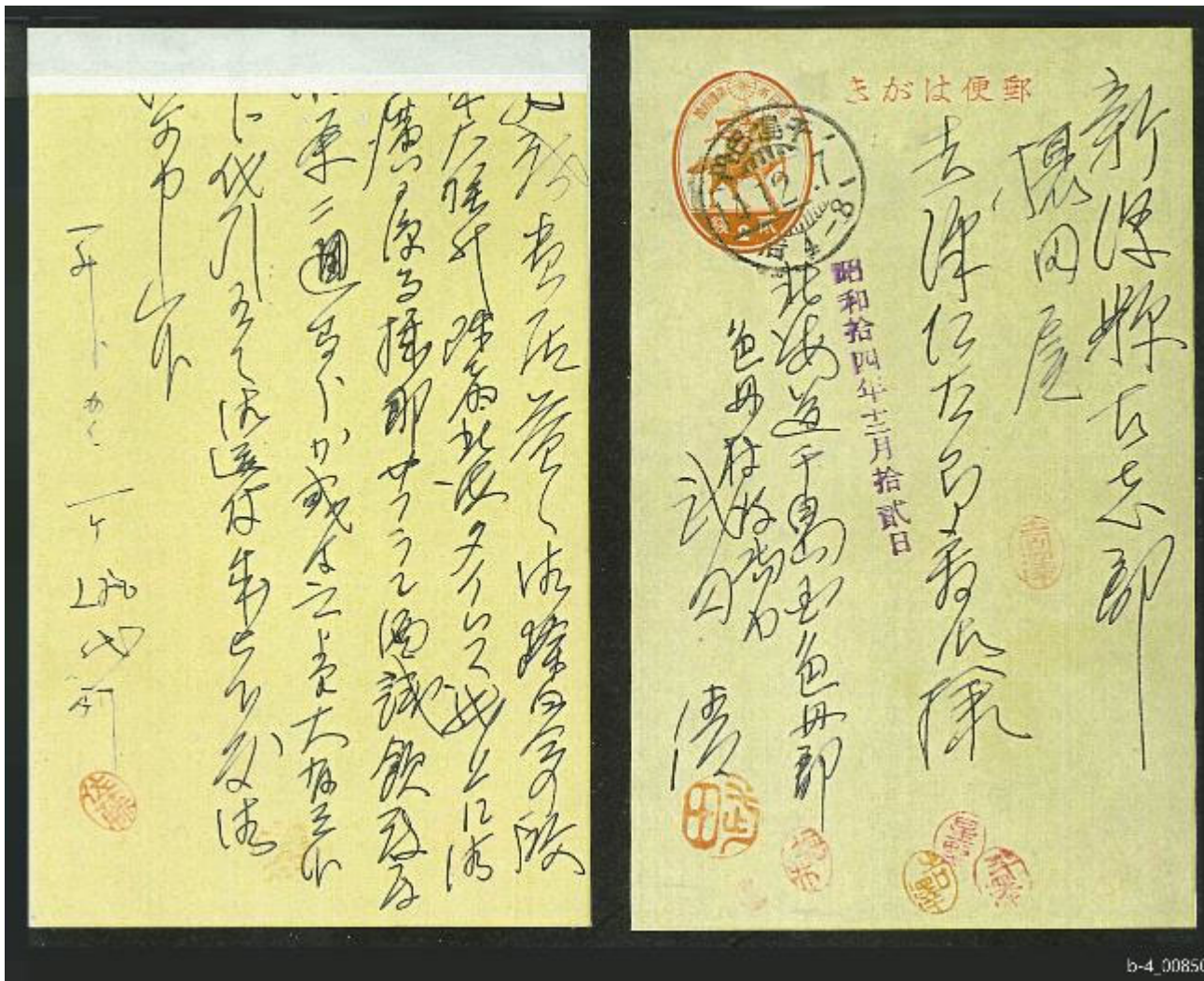
2000年2月

木村博海（根室支庁林務課）

資料名	北方領土郵便資料（概要）（画像データ）
資料整理番号	b-4_00849
地域情報	全島 備考：－
作成・発行時期	平成12年（2000）2月
寄贈者/入手元	北方四島交流センター（ニ・ホ・ロ）
資料の寸法 cm	28(H)×21.5(W)
所蔵先	北方領土問題対策協会
備考	北方領土の日になむミニ切手展の開催主旨と関連展示の北方四島加刷のロシア地方切手（ロシア地方加刷切手、北方四島加刷のロシア地方切手）についての説明。

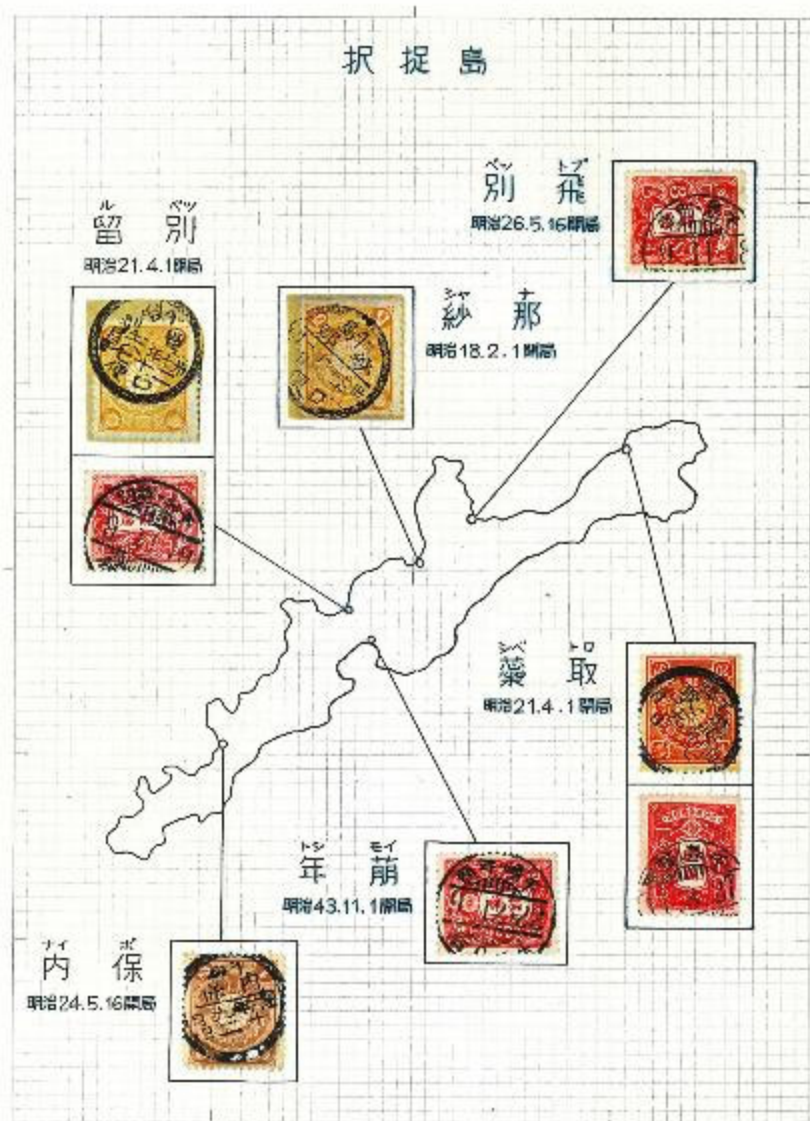
【背景】

この郵便資料は木村博海氏の尽力で収集され、2000年の展示の後で北方四島交流センター（ニ・ホ・ロ）に複写が寄贈された。本カタログにおける解説は当時木村氏が記したものに準拠している。原本の約半数は現在の所蔵先が確認できないが、当時の生活が偲ばれる貴重な資料である。択捉発からの書簡が多いのは、有力な漁業経営者の工場がある一方で、本土からの距離が遠く、書簡を多く発出する必要があったことも考えられる。色丹島から発出された書簡はそもそも取扱いが少ないだけに極めて珍しい。



b-4_00850

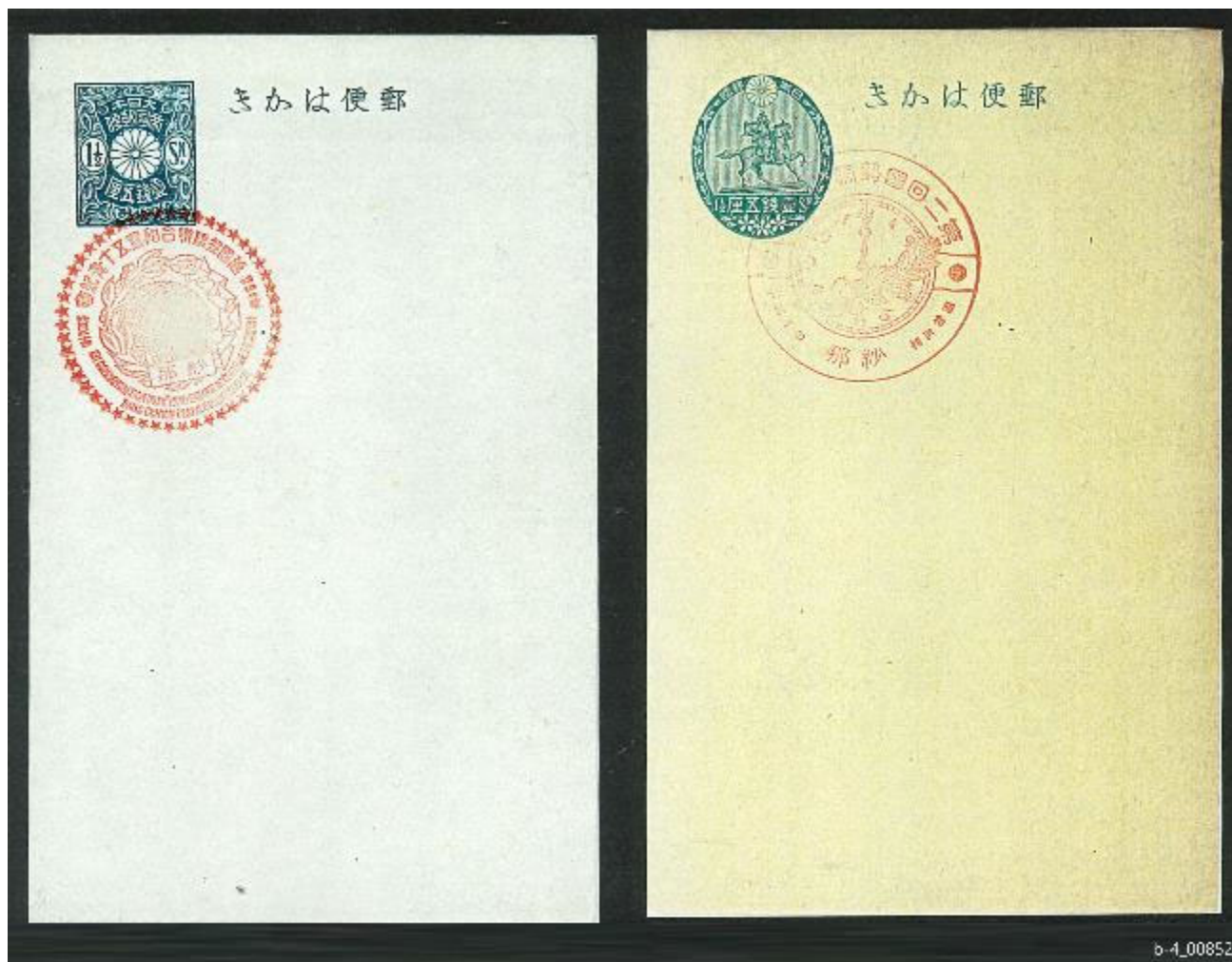
資料名	色丹島・色丹局発（昭和14年12月7日消印）書簡（はがき）〔北方領土郵便資料〕（画像データ）
資料整理番号	b-4_00850
地域情報	色丹島 備考：－
作成・発行時期	1939年12月7日／昭和14年12月7日／本郵便資料（複写）は平成12年（2000）作成。
寄贈者/入手元	北方四島交流センター（ニ・ホ・ロ）
資料の寸法 cm	28(H)×21.5(W)
所蔵先	北方領土問題対策協会
備考	色丹島から新潟へ出された官製はがき（新楠公2銭はがき）で、消印日付は、色丹・昭和14年（1939）12月7日 午後4～8時（后 4-8）受付を示す。紫のゴム印で「昭和拾四年十二月拾貳日」とあるのは、新潟の局での到着日か配達日で、色丹から新潟まで送達に要した日数は5日である。戦前、北方四島には23の郵便局（択捉に8局、国後に8局、色丹に2局、歯舞群島には秋勇留島を除く各島に5局）が設置されていたが、この色丹局などの小さな局で扱われた郵便物は少なく、今日に残ったこの色丹局のものは貴重である。平成12年（2000）当時東京K.スタンプ商会資材協力。北方領土郵便資料ファイルより抜粋。



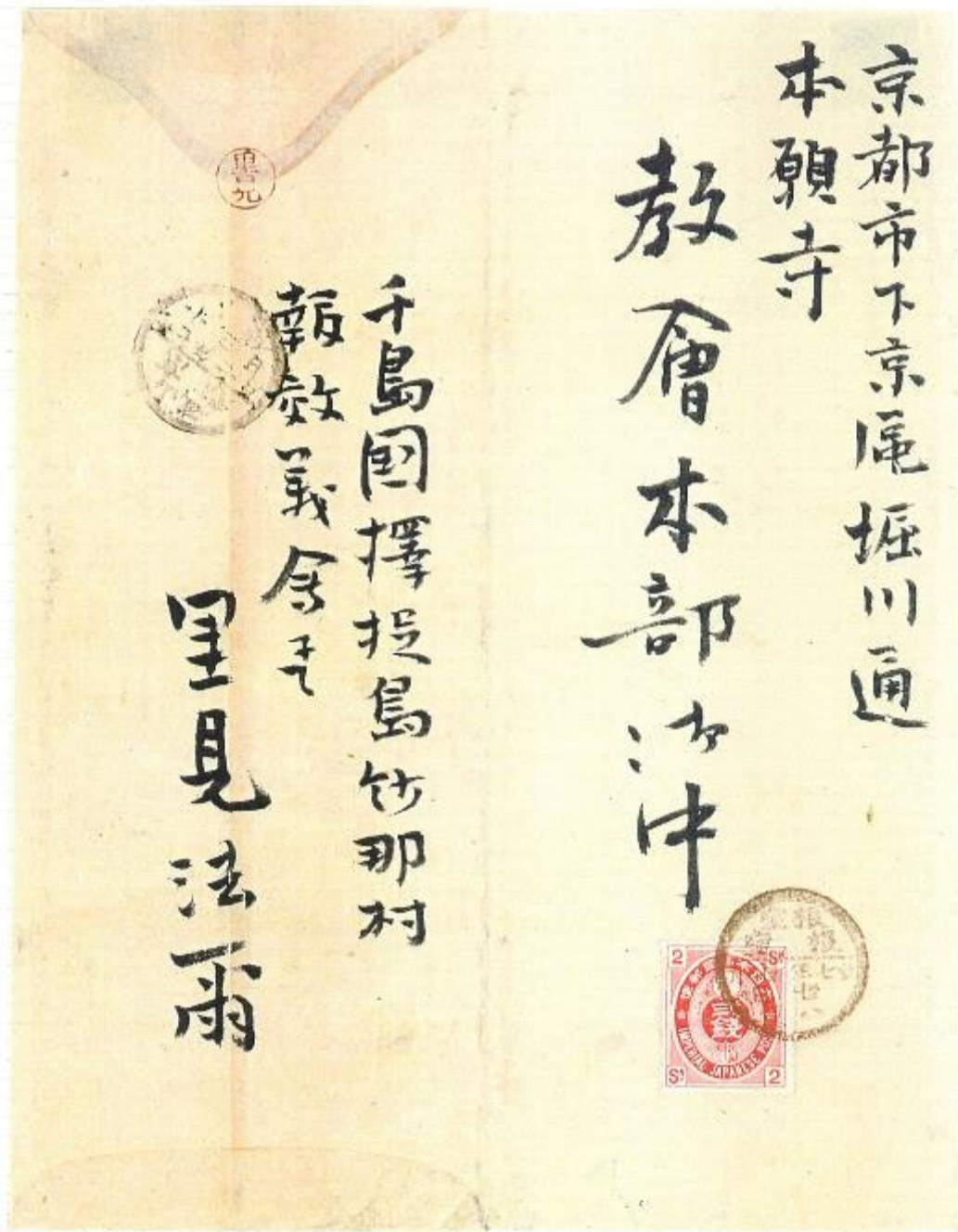
複写資料提供 根室支庁林務課 木村博海 (根室市S氏所蔵コレクション)

b-4 00851

資料名	択捉島・郵便局所在地および消印 [北方領土郵便資料] (画像データ)
資料整理番号	b-4_00851
地域情報	択捉島 備考：－
作成・発行時期	平成12年(2000)2月
寄贈者/入手元	北方四島交流センター(ニ・ホ・ロ)
資料の寸法 cm	28(H)×21.5(W)
所蔵先	北方領土問題対策協会
備考	択捉島にあった郵便局の所在地と消印がわかる。

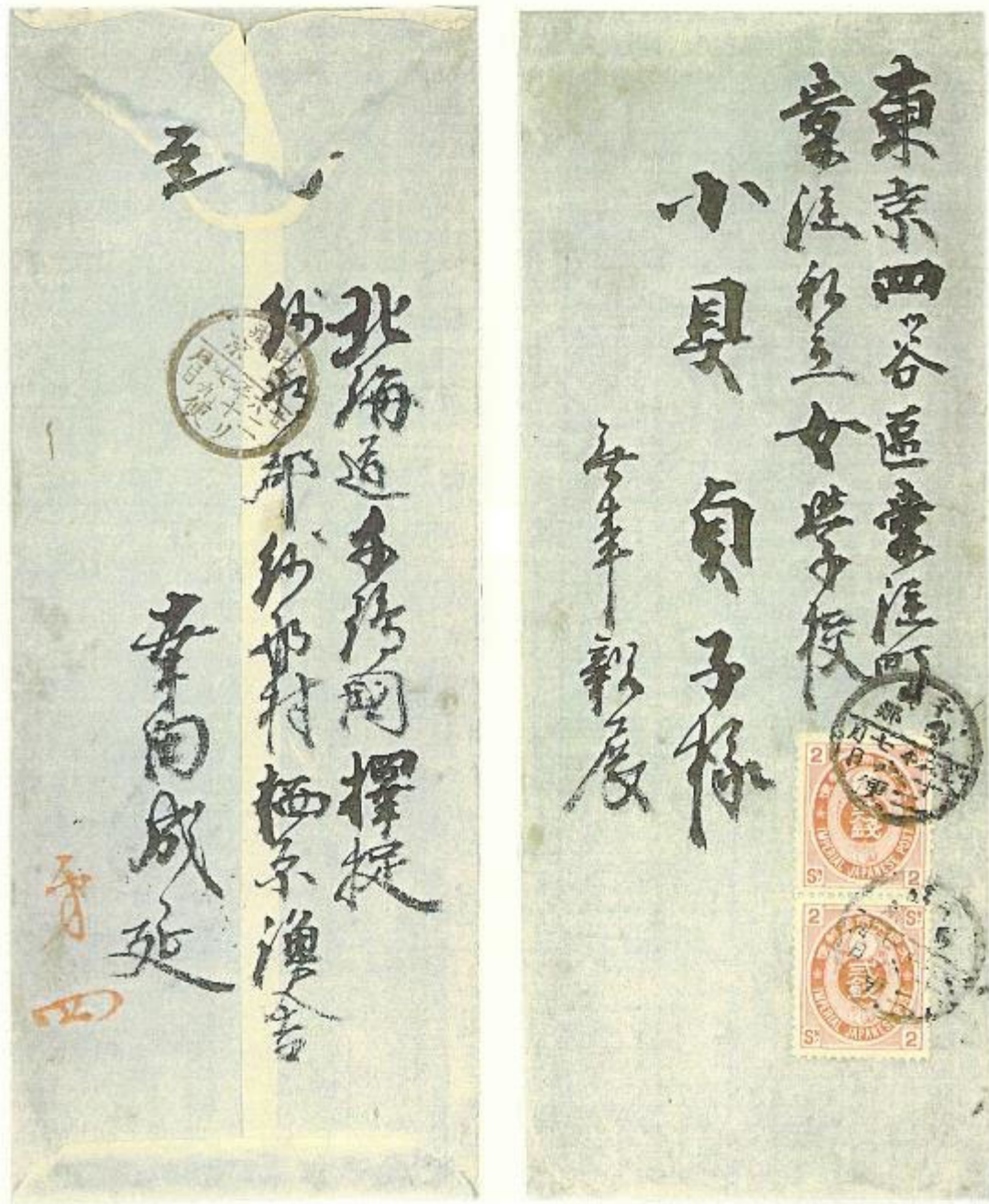


資料名	択捉島・紗那記念印入り未使用はがき [北方領土郵便資料] (画像データ)
資料整理番号	b-4_00852
地域情報	択捉島 備考：－
作成・発行時期	左：昭和2年（1927）6月20日 右：昭和5年（1930）10月1日
寄贈者/入手元	北方四島交流センター（ニ・ホ・ロ）
資料の寸法 cm	28(H)×21.5(W)
所蔵先	北方領土問題対策協会
備考	左：記念印押印（万国郵便連合加盟五十年記念・紗那）の官製はがき（1銭5厘）で、記念印の日付は昭和2年（1927）6月20日である。根室市S氏所蔵。 右：記念印押印（第二回国勢調査・紗那）の官製はがき （楠公はがき）で記念印日付は 昭和5年（1930）10月1日である。額面は1銭5厘である。平成12年（2000）当時木村博海氏所蔵。北方領土郵便資料ファイルより引用。



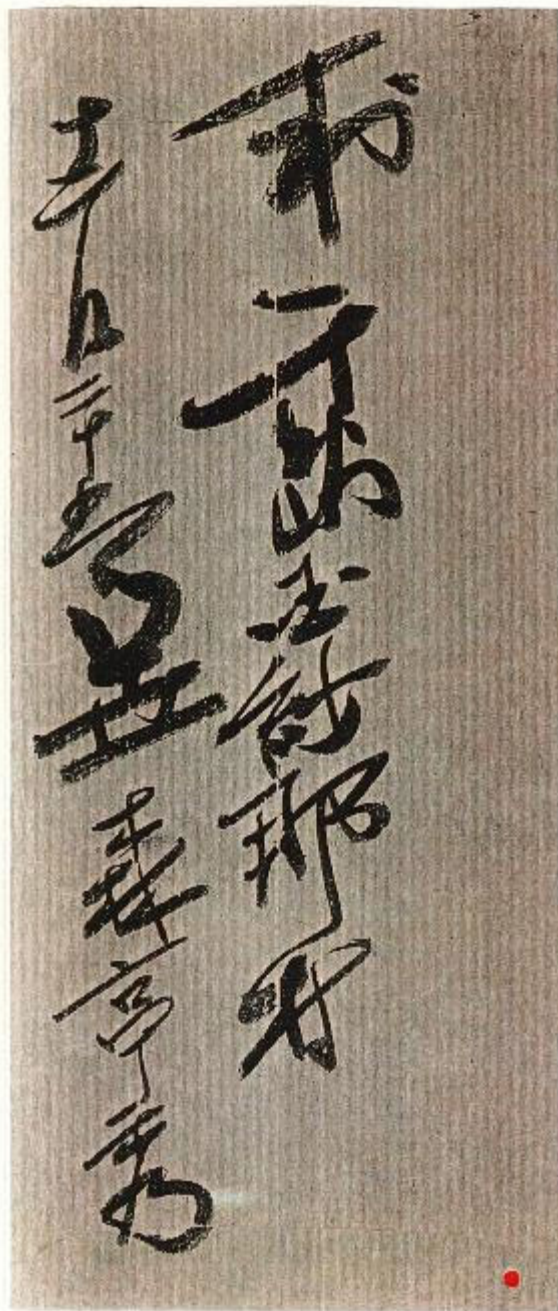
b 4_00853

資料名	択捉島・紗那発（明治27年7月7日消印）書簡 [北方領土郵便資料]（画像データ）
資料整理番号	b-4_00853
地域情報	択捉島 備考：－
作成・発行時期	1984年7月7日／明治27年7月7日／本郵便資料（複写）は平成12年（2000）2月作成
寄贈者/入手元	北方四島交流センター（ニ・ホ・ロ）
資料の寸法 cm	28(H)×21.5(W)
所蔵先	北方領土問題対策協会
備考	択捉島・紗那 から京都に出された封書。郵便料金は2銭で、消印日付は根室・明治27年（1894）7月7日の受付を示す。根室市S氏所蔵。北方領土郵便資料ファイルより引用。



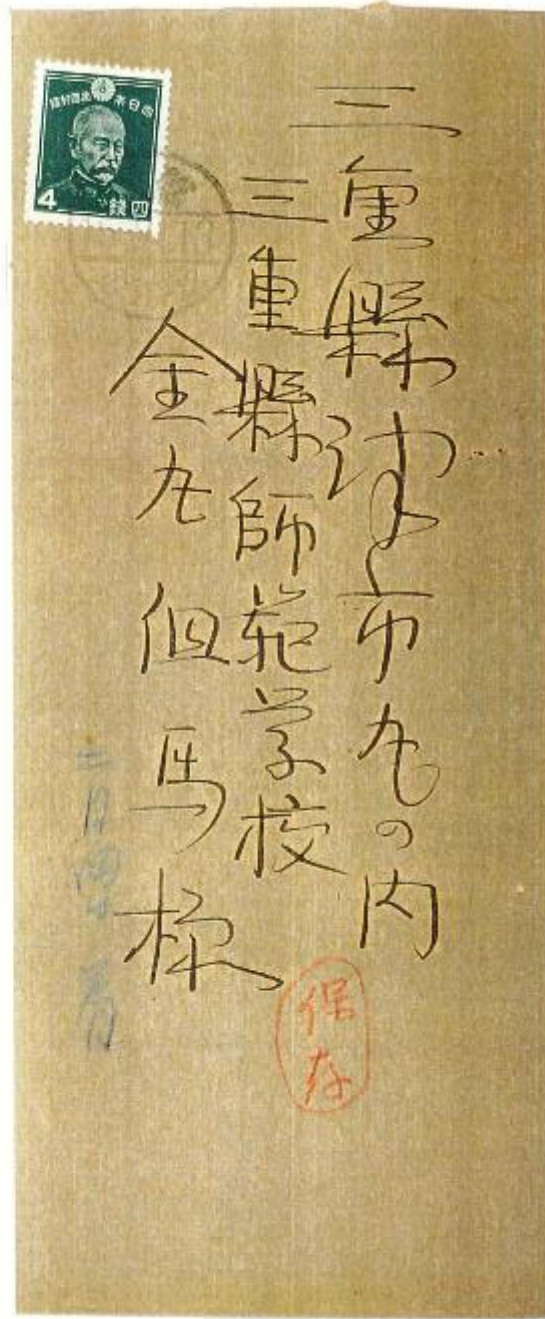
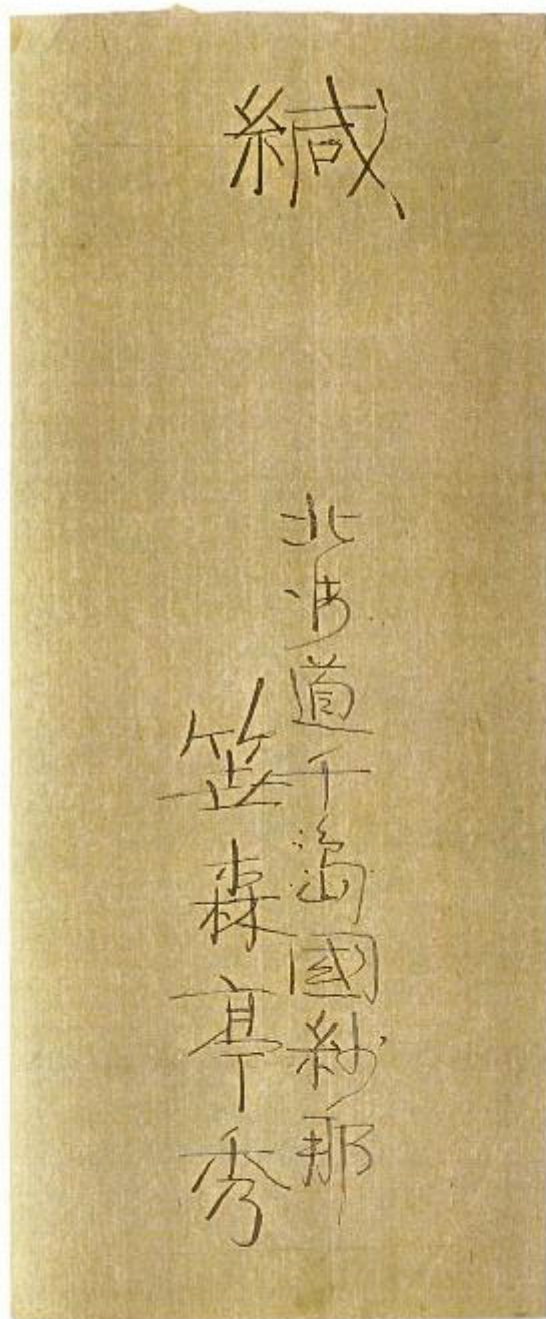
b 4_00854

資料名	択捉島・紗那発（明治26年7月18日消印） 書簡 [北方領土郵便資料]（画像データ）
資料整理番号	b-4_00854
地域情報	択捉島 備考：－
作成・発行時期	1951年7月18日／明治26年7月18日／本郵便資料（複写）は平成12年（2000）2月作成
寄贈者/入手元	北方四島交流センター（ニ・ホ・ロ）
資料の寸法 cm	28(H)×21.5(W)
所蔵先	北方領土問題対策協会
備考	択捉島・紗那 から東京四谷に出された封書。 郵便料金は4銭で、消印日付は紗那・明治26年（1893）7月18日の受付を示す。差出人住所に、「栖原漁舎 幸田成延」とあるが、これは択捉島の大きな網元であった栖原漁業の番屋（漁舎）を指し、幸田成延は幸田露伴の父。平成12年（2000）当時東京K.スタンプ商会 資材協力。北方領土郵便資料ファイルより引用。



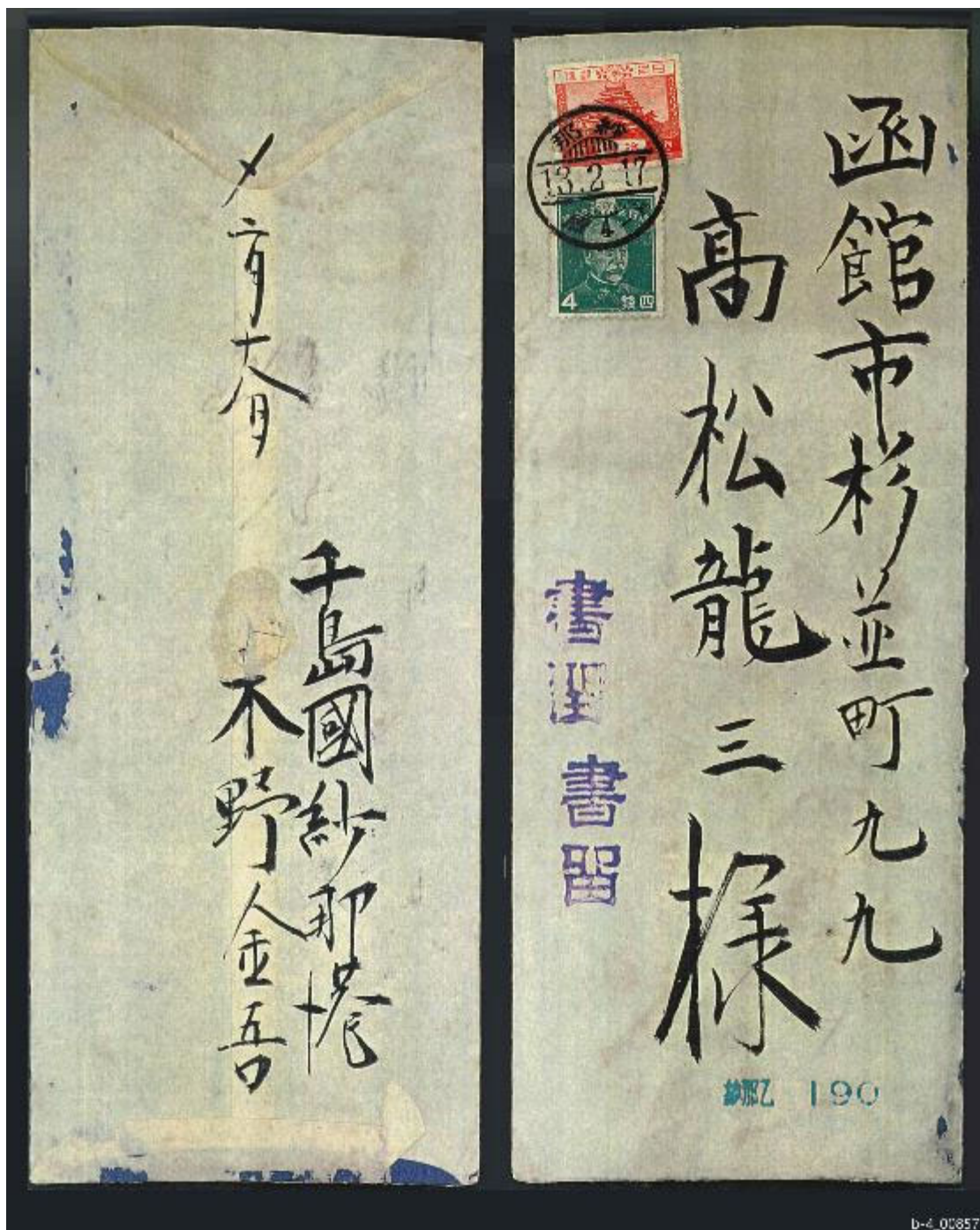
b_4_00855

資料名	択捉島・紗那発（昭和4年12月26日消印） 書簡 [北方領土郵便資料]（画像データ）
資料整理番号	b-4_00855
地域情報	択捉島 備考：－
作成・発行時期	1929年12月26日／昭和4年12月26日／本 郵便資料（複写）は平成12年（2000）2月 作成
寄贈者/入手元	北方四島交流センター（ニ・ホ・ロ）
資料の寸法 cm	28(H)×21.5(W)
所蔵先	北方領土問題対策協会
備考	択捉島・紗那 から三重県 に出された普通便の 封書。郵便料金は4銭で、消印日付は、紗那・ 昭和15年（1940）2月13日 午後 8～12時の 受付を示す。平成12年（2000）当時木村博 海氏所蔵。北方領土郵便資料ファイルより引用。

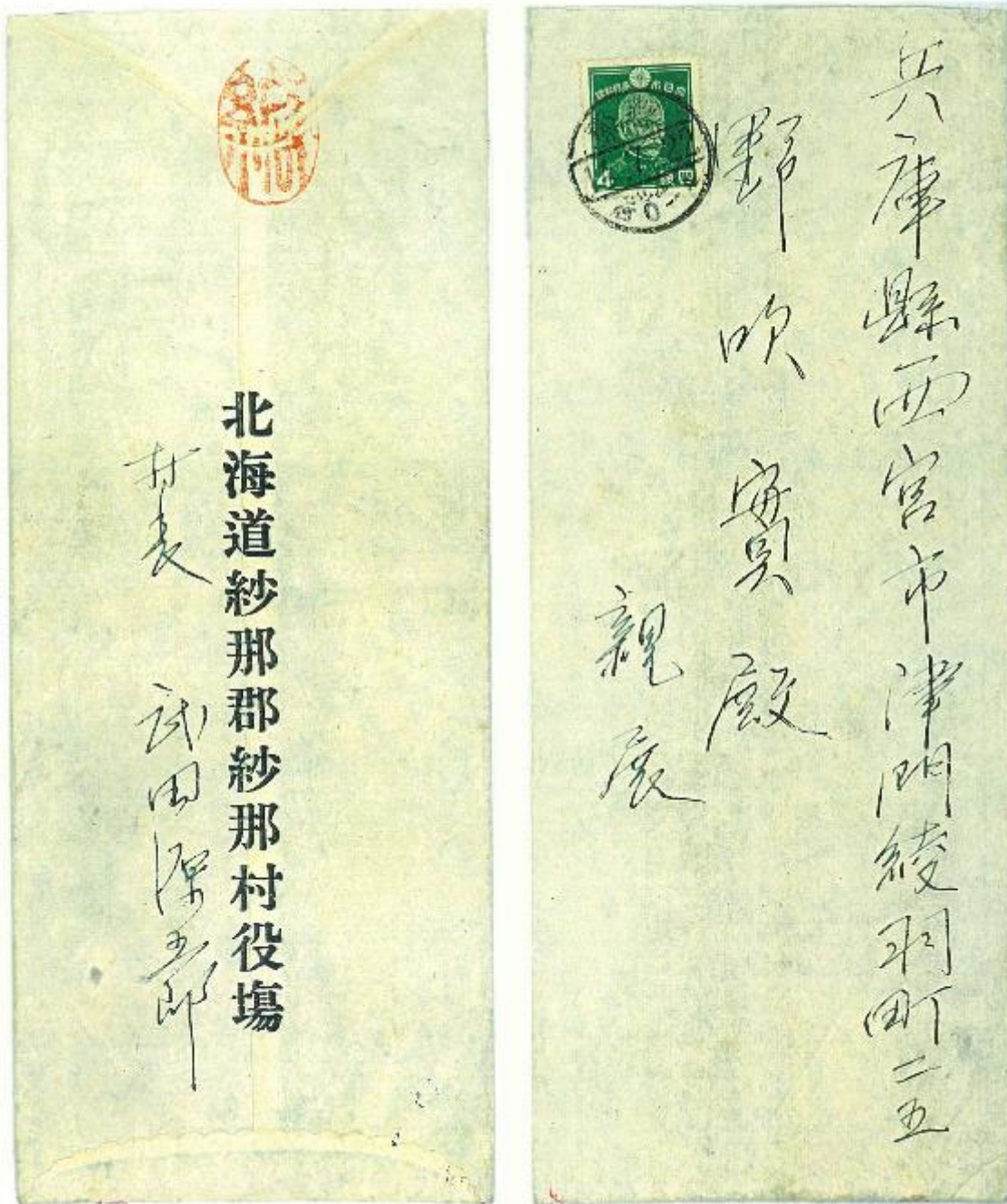


b-4_00856

資料名	択捉島・紗那発（昭和15年2月13日消印） 書簡 [北方領土郵便資料]（画像データ）
資料整理番号	b-4_00856
地域情報	択捉島 備考：－
作成・発行時期	1940年2月13日／昭和15年2月13日／本郵便資料（複写）は平成12年（2000）2月作成
寄贈者/入手元	北方四島交流センター（ニ・ホ・ロ）
資料の寸法 cm	28(H)×21.5(W)
所蔵先	北方領土問題対策協会
備考	択捉島・紗那 から三重県 に出された普通便の封書。郵便料金は4銭で、消印日付は、紗那・昭和15年（1940）2月13日 午後 8-12時の受付を示す。平成12年（2000）当時木村博海氏所蔵。北方領土郵便資料ファイルより引用。

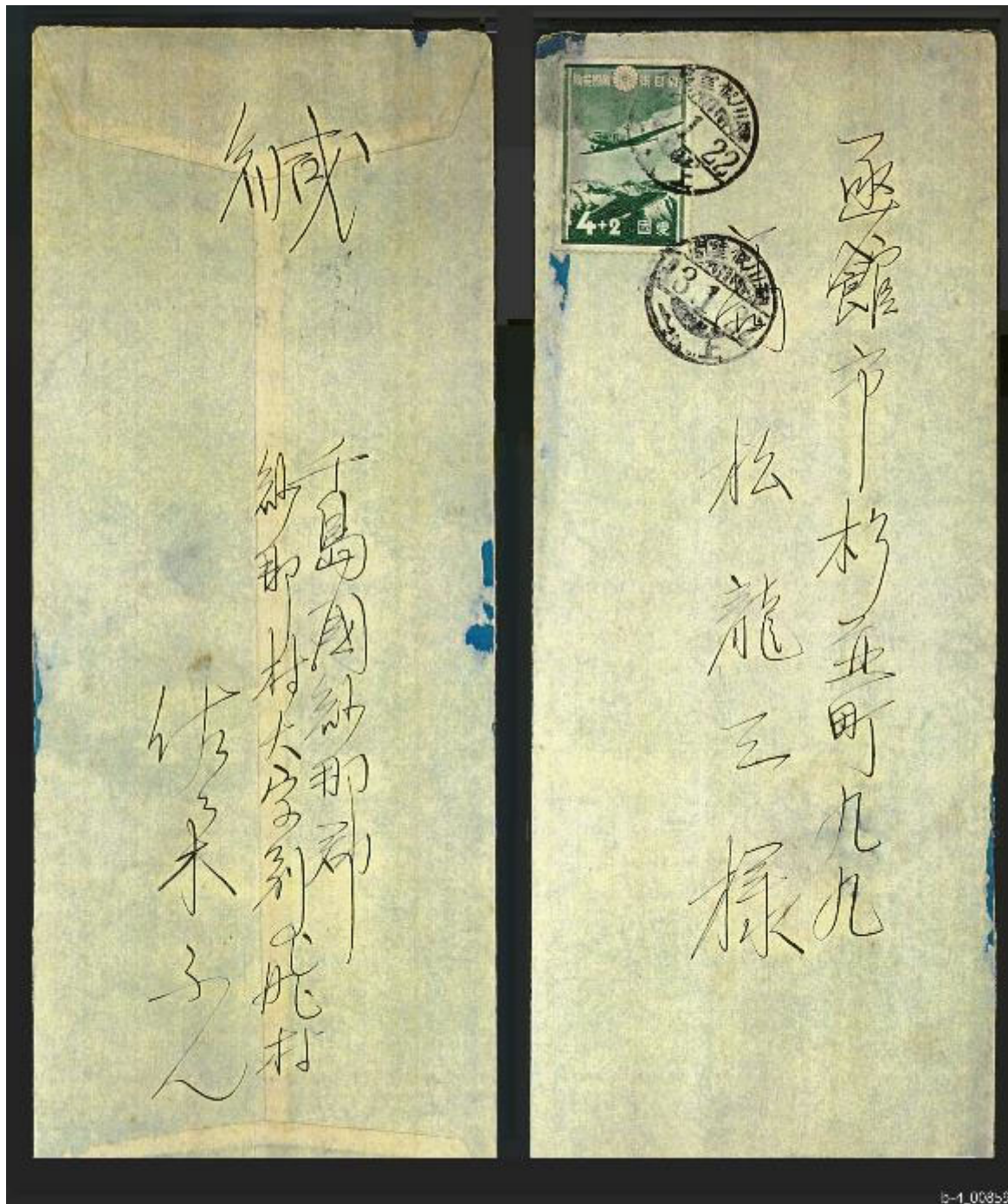


資料名	択捉島・紗那発（昭和13年2月17日消印） 書簡 [北方領土郵便資料]（画像データ）
資料整理番号	b-4_00857
地域情報	択捉島 備考：－
作成・発行時期	1938年2月17日／昭和13年2月17日／本郵便資料（複写）は平成12年（2000）2月作成
寄贈者/入手元	北方四島交流センター（ニ・ホ・ロ）
資料の寸法 cm	28(H)×21.5(W)
所蔵先	北方領土問題対策協会
備考	択捉島・紗那から函館に出された書留便。郵便料金は14銭（封書4銭+書留料金10銭）で、消印日付は紗那・昭和13年（1938）2月17日午後4～8時の受付を示す。平成12年（2000）当時札幌市M氏所蔵。北方領土郵便資料ファイルより引用。



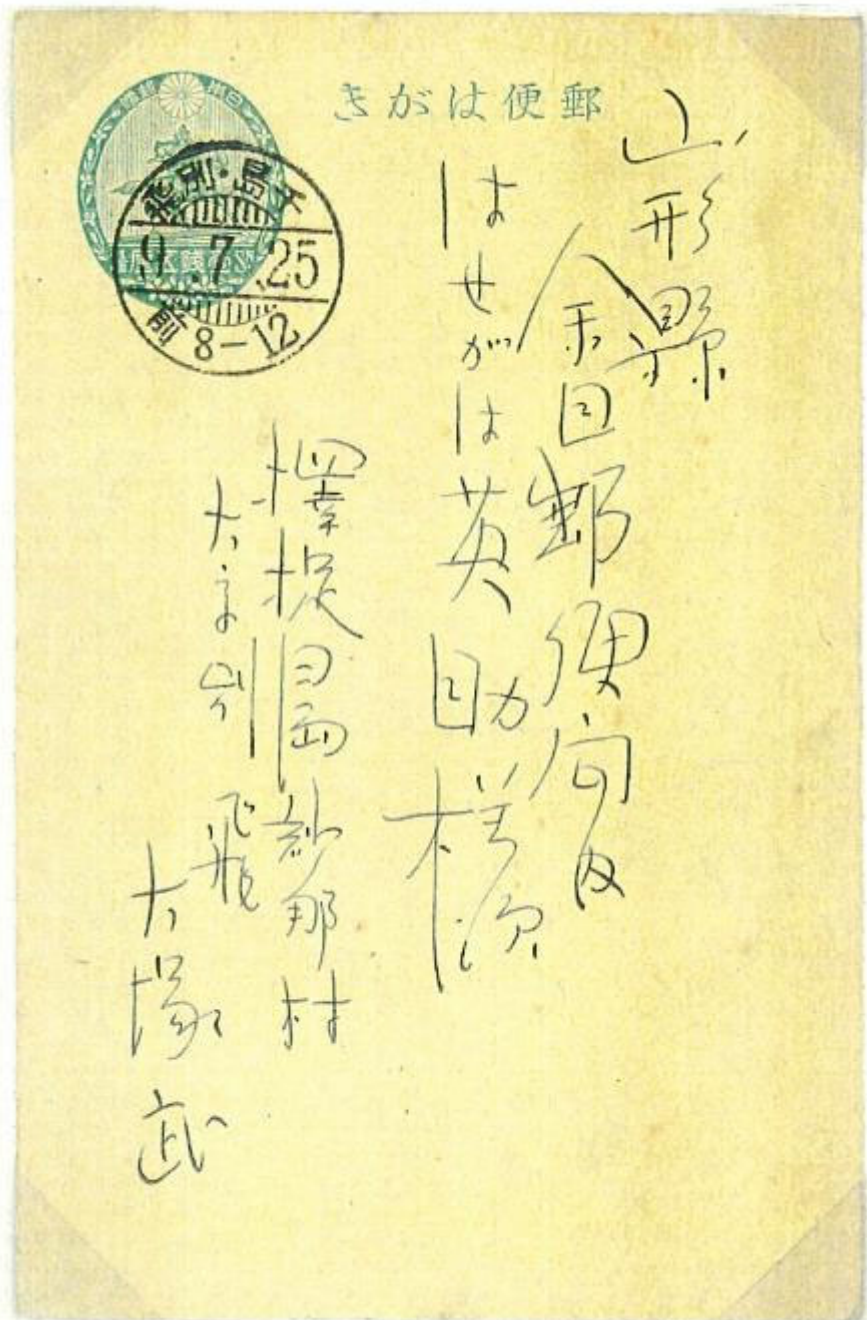
b-4_00858

資料名	択捉島・紗那発（昭和14年7月22日消印） 書簡 [北方領土郵便資料]（画像データ）
資料整理番号	b-4_00858
地域情報	択捉島 備考：－
作成・発行時期	1939年7月22日／昭和14年7月22日／本郵便資料（複写）は平成12年（2000）2月作成
寄贈者/入手元	北方四島交流センター（ニ・ホ・ロ）
資料の寸法 cm	28(H)×21.5(W)
所蔵先	北方領土問題対策協会
備考	択捉島・紗那から兵庫県に出された普通便の封書。郵便料金は4銭で、消印日付は紗那・昭和14年（1939）7月22日午後0～4時受付を示す。差出人は紗那村の村長「武田源五郎」である。根室市S氏所蔵。北方領土郵便資料ファイルより引用。



b-4_00859

資料名	択捉島・紗那発（昭和13年1月22日消印） 書簡 [北方領土郵便資料]（画像データ）
資料整理番号	b-4_00859
地域情報	択捉島 備考：－
作成・発行時期	1938年1月22日／昭和13年1月22日／本郵便資料（複写）は平成12年（2000）2月作成
寄贈者/入手元	北方四島交流センター（ニ・ホ・ロ）
資料の寸法 cm	28(H)×21.5(W)
所蔵先	北方領土問題対策協会
備考	択捉島紗那から函館に出した普通便の封書。郵便料金は4銭で、消印日付は滝川～根室間鉄道郵便、昭和13年（1938）1月22日 上り一便（上一）受付を示す。差出人は択捉島別飛の人であるが、択捉から船で根室に渡り、根室本線の列車内の移動郵便局（鉄道郵便）に投函したものと考えられる。平成12年（2000）当時札幌市M氏所蔵。北方領土郵便資料ファイルより引用。



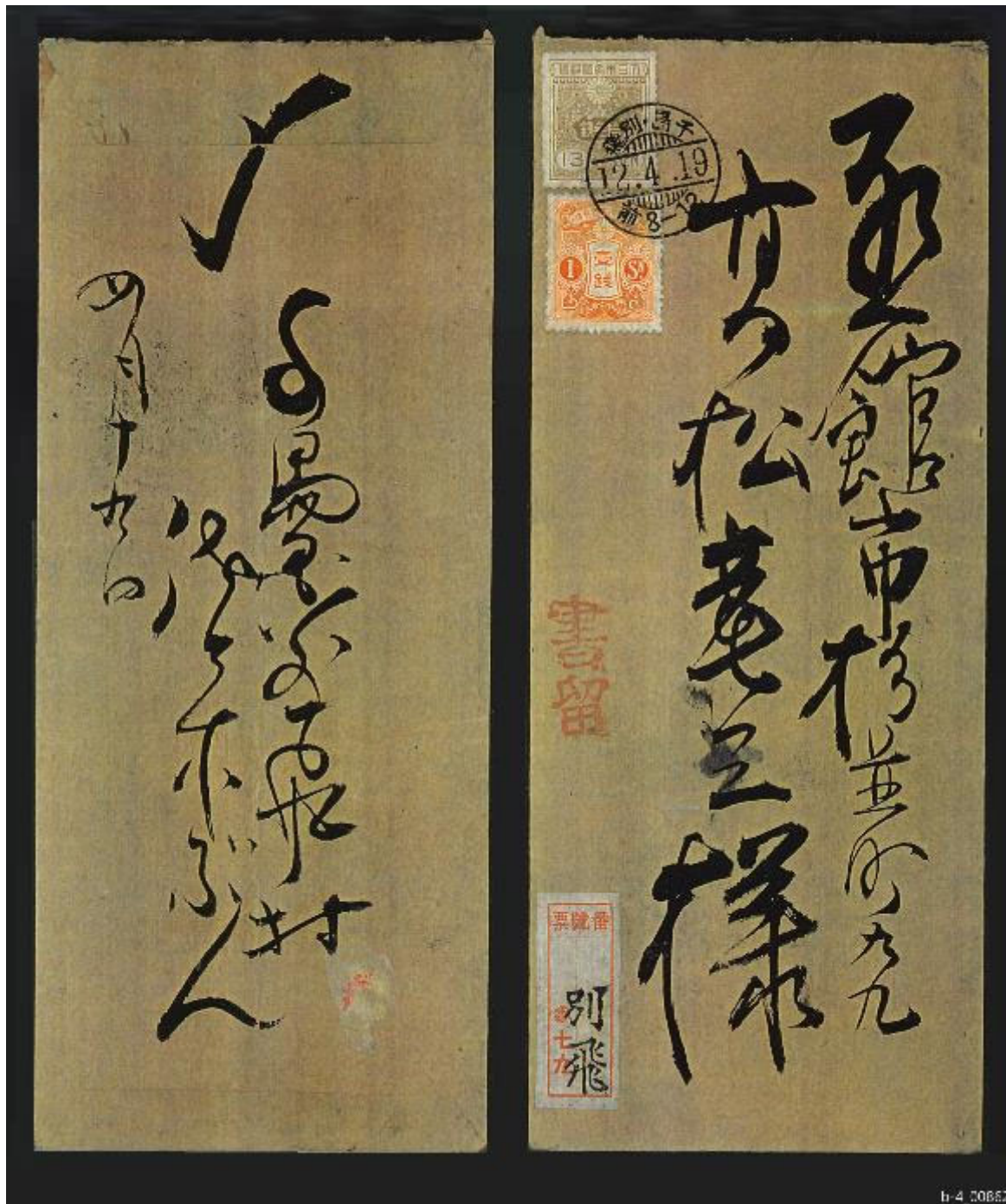
b-4_00860

資料名	択捉島・別飛発（昭和9年7月25日消印） 書簡はがき [北方領土郵便資料] （画像データ）
資料整理番号	b-4_00860
地域情報	択捉島 備考：－
作成・発行時期	1934年7月25日／昭和9年7月25日／本郵便 資料（複写）は平成12年（2000）2月作成
寄贈者/入手元	北方四島交流センター（ニ・ホ・ロ）
資料の寸法 cm	28(H)×21.5(W)
所蔵先	北方領土問題対策協会
備考	択捉島・別途部から山形県に出した普通便の はがき。消印日付は昭和9年（1934）7月25 日午前8～12時受付を示す。 根室市S氏所蔵。北方領土郵便資料ファイルよ り引用。



b-4_00861

資料名	択捉島・別飛発（昭和9年4月25日消印） 書簡 [北方領土郵便資料]（画像データ）
資料整理番号	b-4_00861
地域情報	択捉島 備考：－
作成・発行時期	1934年4月25日／昭和9年4月25日／本郵便 資料（複写）は平成12年（2000）2月作成
寄贈者/入手元	北方四島交流センター（ニ・ホ・ロ）
資料の寸法 cm	28(H)×21.5(W)
所蔵先	北方領土問題対策協会
備考	択捉島・別飛から函館に出した書留便の封書。 郵便料金は13銭（封書3銭+書留料金10 銭）で、消印日付は、別飛・昭和9年 （1934）4月25日 午後0～4時（后0-4）受 付を示す。 平成12年（2000）当時札幌市M氏所蔵。北 方領土郵便資料ファイルより引用。



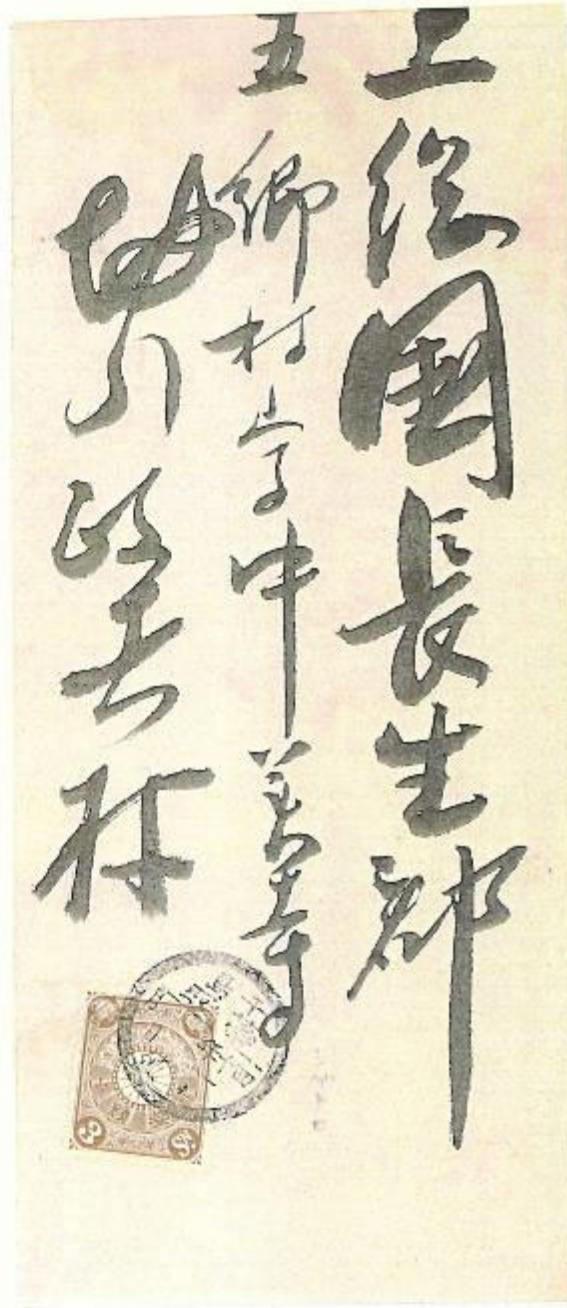
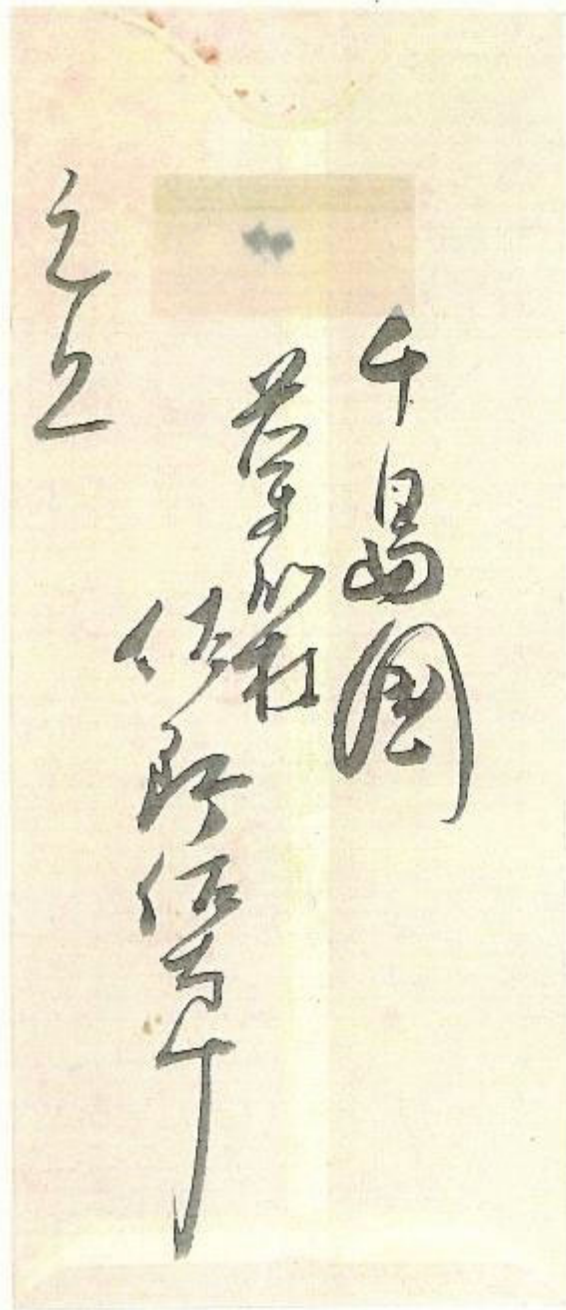
b-4_00862

資料名	択捉島・別飛発（昭和12年4月19日消印） 書簡 [北方領土郵便資料]（画像データ）
資料整理番号	b-4_00862
地域情報	択捉島 備考：－
作成・発行時期	1937年4月19日／昭和12年4月19日／本郵便資料（複写）は平成12年（2000）2月作成
寄贈者/入手元	北方四島交流センター（ニ・ホ・ロ）
資料の寸法 cm	28(H)×21.5(W)
所蔵先	北方領土問題対策協会
備考	択捉島・別飛から函館に出した書留便の封書。郵便料金は14銭（封書4銭+ 書留料金10銭）で、消印日付は、別飛・昭和12年（1937）4月19日午前8～12時（前8-12）受付を示す。平成12年（2000）当時札幌市M氏所蔵。北方領土郵便資料ファイルより引用。



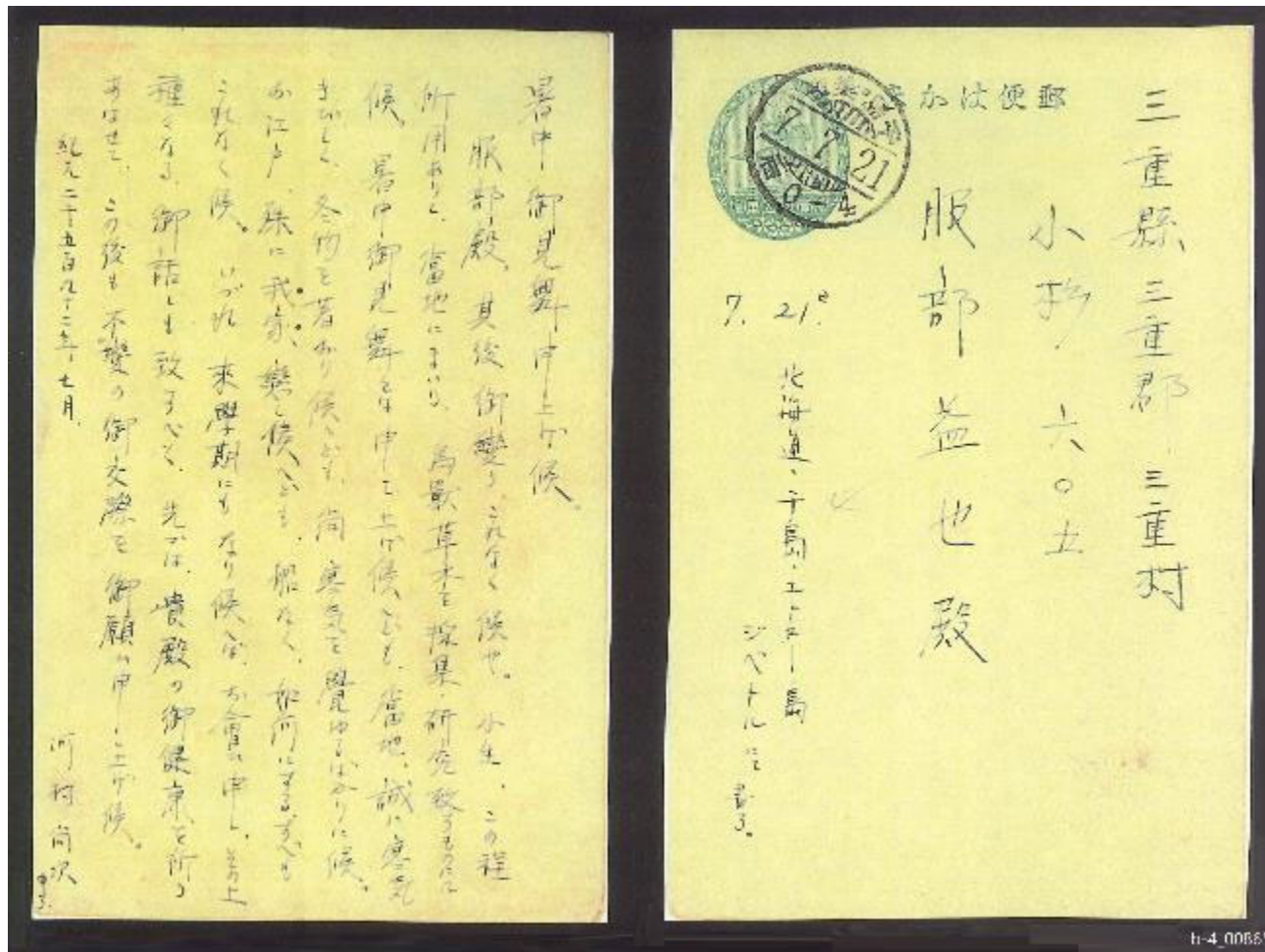
b 4 00863

資料名	択捉島・薬取発（明治26年7月22日消印） 書簡 [北方領土郵便資料]（画像データ）
資料整理番号	b-4_00863
地域情報	択捉島 備考：－
作成・発行時期	1893年7月22日／明治26年7月22日／本郵便資料（複写）は平成12年（2000）2月作成
寄贈者/入手元	北方四島交流センター（ニ・ホ・ロ）
資料の寸法 cm	28(H)×21.5(W)
所蔵先	北方領土問題対策協会
備考	択捉島・薬取から千葉県茂原に出した封書。郵便料金は2銭で、消印日付は、明治26年（1893）7月22日受付を示す。根室市S氏所蔵。北方領土郵便資料ファイルより引用。

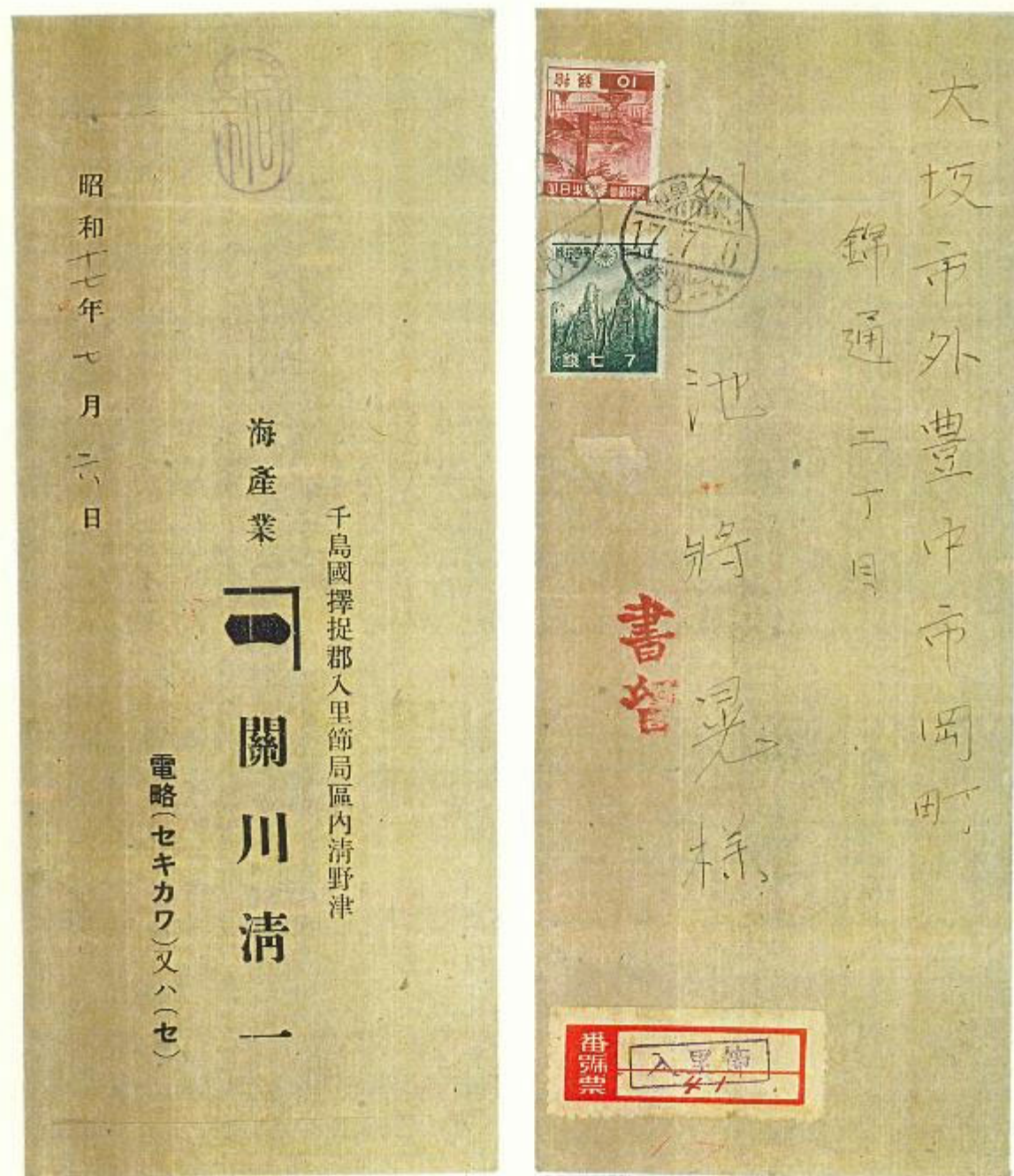


b-4_00864

資料名	択捉島・薬取発（明治40年1月1日消印） 書簡 [北方領土郵便資料]（画像データ）
資料整理番号	b-4_00864
地域情報	択捉島 備考：－
作成・発行時期	1907年1月1日／明治40年1月1日／本郵便 資料（複写）は平成12年（2000）2月作成
寄贈者/入手元	北方四島交流センター（ニ・ホ・ロ）
資料の寸法 cm	28(H)×21.5(W)
所蔵先	北方領土問題対策協会
備考	択捉島・薬取から上総（千葉県）長生郡に出 された普通便の封書。郵便料金は3銭で、消印 日付は、薬取・明治40年（1907）1月1日受 付を示す。 裏面に「元旦」とあり、当時は封書による年賀状 が多かったため、通信内容は年賀状であると思 われる。平成12年（2000）当時東京K.スタン プ商会資材協力。北方領土郵便資料ファイル より引用。

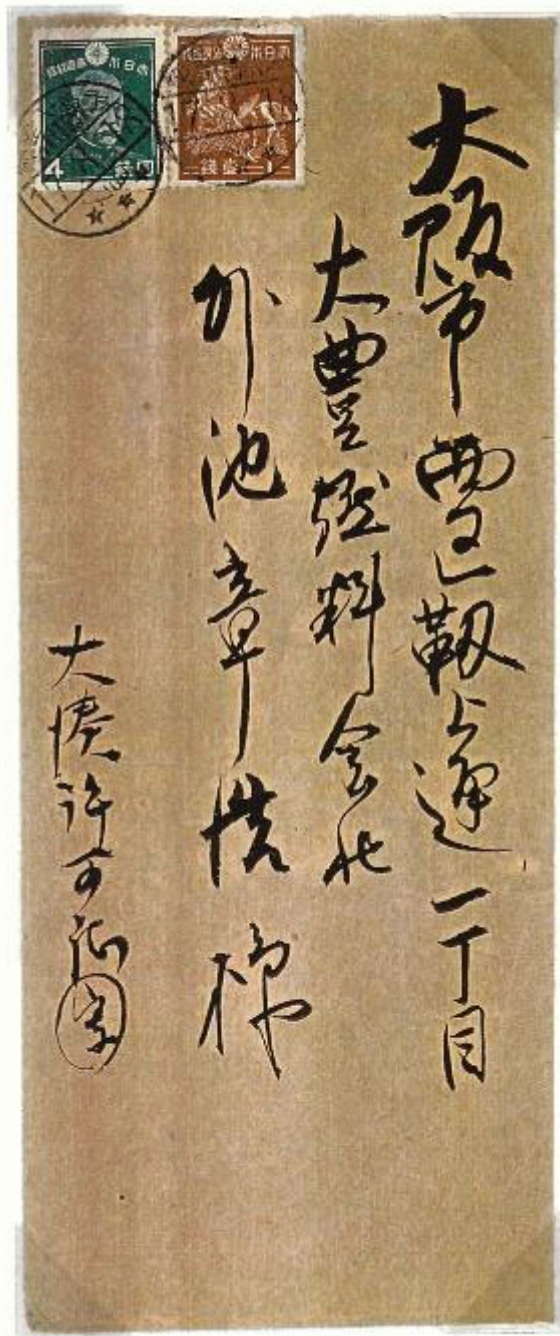


資料名	択捉島・薬取発（昭和7年7月21日消印）書簡（はがき）[北方領土郵便資料]（画像データ）
資料整理番号	b-4_00865
地域情報	択捉島 備考：－
作成・発行時期	1932年7月21日／昭和7年7月21日／本郵便資料（複写）は平成12年（2000）2月作成
寄贈者/入手元	北方四島交流センター（ニ・ホ・ロ）
資料の寸法 cm	28(H)×21.5(W)
所蔵先	北方領土問題対策協会
備考	択捉島・薬取から三重県に出されたはがき（「楠公はがき」として昭和5年（1930）から発行された）。1銭5厘で、消印日付は千島・薬取、昭和7年（1932）7月21日 午後0時～4時受付を示す。差出人の投函地の記載に「千島エトロウ島ジベトルにて」とあり、発音をそのまま記載したものとして興味深い。裏面の文面には、「暑中御見舞いとは申し候へども、当地、誠に寒気きびしく、冬物を着おり候へども、尚、寒気を覚ゆるばかりに候。お江戸、殊に我家恋し候へども、船なく、如何にすべくもこれなく候。いづれ来学期にもなり候へば...」とあり、7月というのに寒いというエトロフの厳しい気候を伝えている。差出人は東京の大学生で、夏休みで三重県に帰省している学友に宛てたものと思われる。根室市S氏所蔵。北方領土郵便資料ファイルより抜粋。



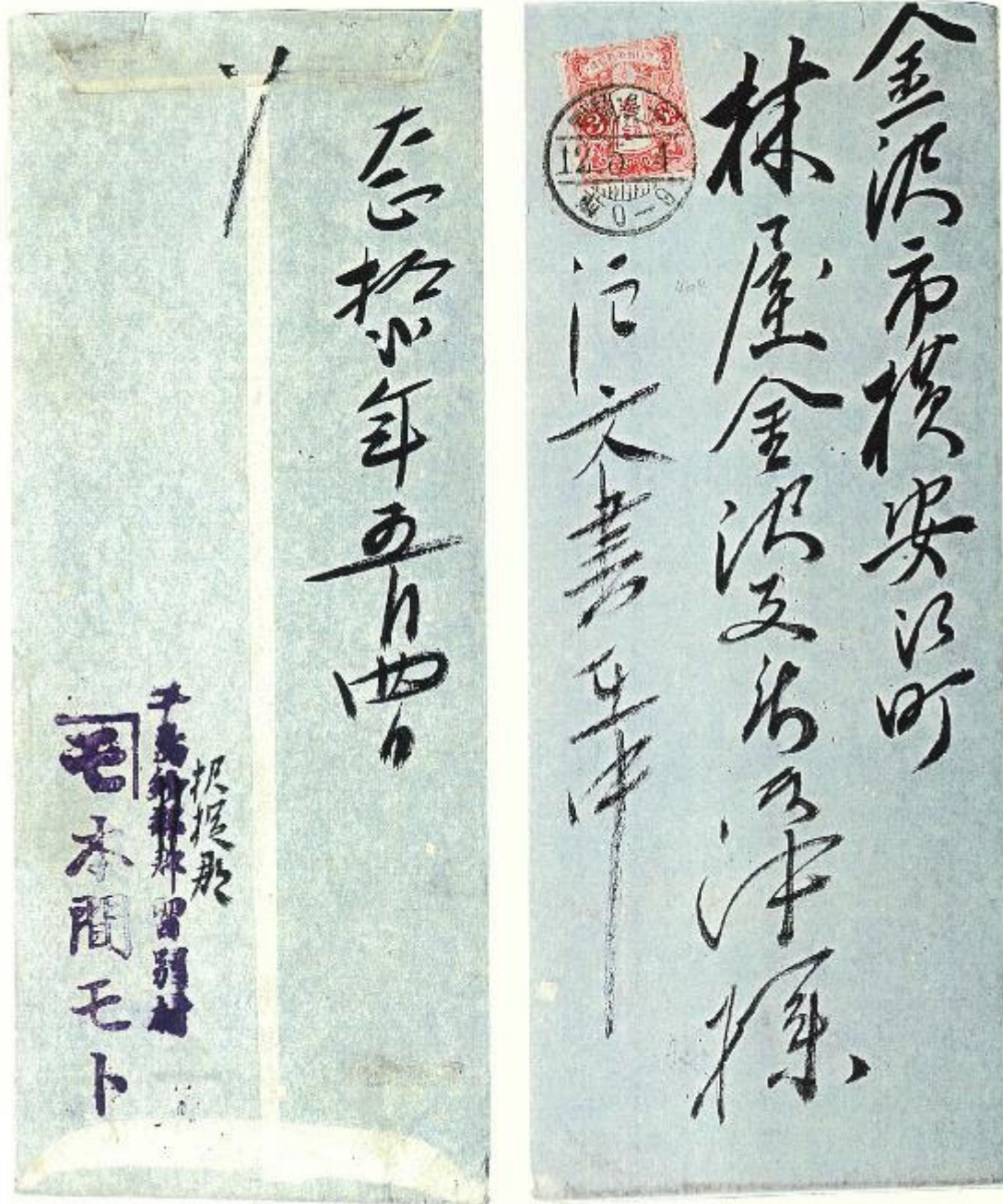
b 4_00866

資料名	択捉島・入里節発（昭和17年7月6日消印） 書簡 [北方領土郵便資料]（画像データ）
資料整理番号	b-4_00866
地域情報	択捉島 備考：－
作成・発行時期	1942年7月6日／昭和17年7月6日／本郵便 資料（複写）は平成12年（2000）2月作成
寄贈者/入手元	北方四島交流センター（ニ・ホ・ロ）
資料の寸法 cm	28(H)×21.5(W)
所蔵先	北方領土問題対策協会
備考	択捉島・入里節 から大阪市に出された書留便 の封書。郵便料金は17銭（封書 5銭 + 書留 料金12銭）で、消印日付は入里節・昭和17 年（1942）7月6日 午前0～8時（前0-8）受 付を示す。 根室市S氏所蔵。北方領土郵便資料ファイルよ り引用。



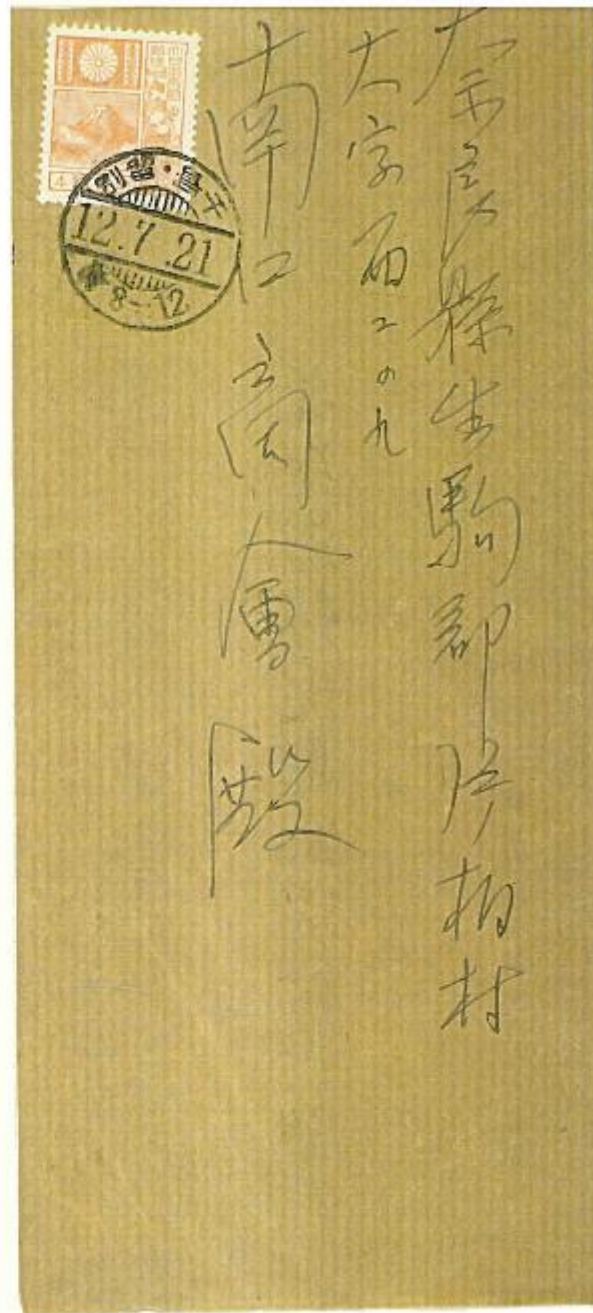
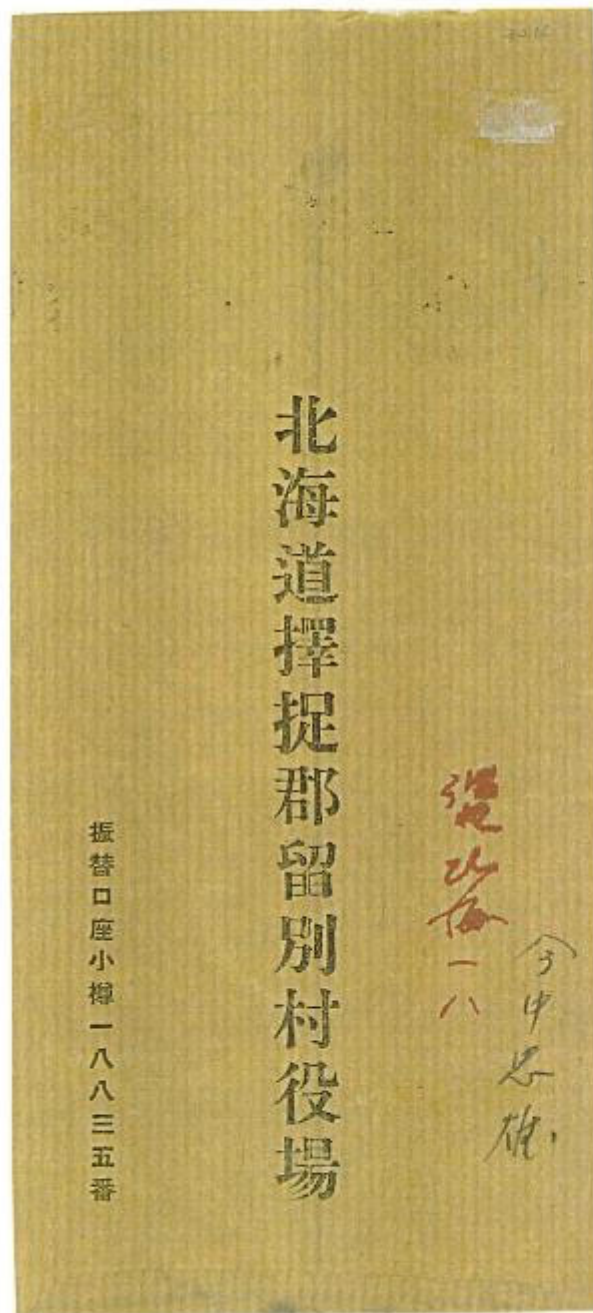
b-4_00867

資料名	択捉島・入里節発（昭和17年8月18日消印） 書簡 [北方領土郵便資料] （画像データ）
資料整理番号	b-4_00867
地域情報	択捉島 備考：－
作成・発行時期	1942年8月18日／昭和17年8月18日／本郵便資料（複写）は平成12年（2000）2月作成
寄贈者/入手元	北方四島交流センター（ニ・ホ・ロ）
資料の寸法 cm	28(H)×21.5(W)
所蔵先	北方領土問題対策協会
備考	択捉島・入里節から大阪に出された普通便の封書。郵便料金は5銭で、消印日付は入里節昭和17年（1942）8月18日受付を示す。根室市S氏所蔵。北方領土郵便資料ファイルより引用。



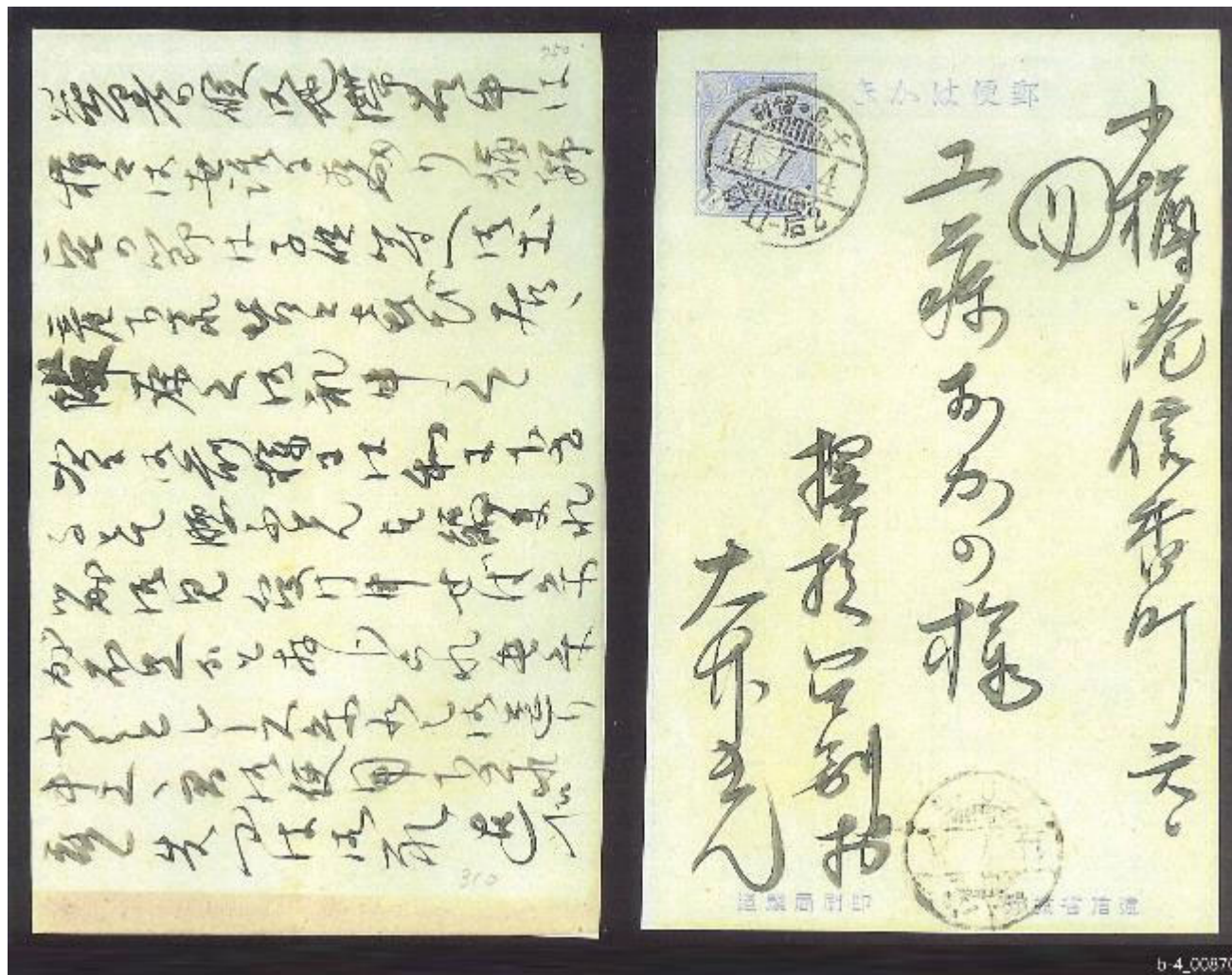
b 4_00868

資料名	択捉島・留別発（大正12年5月4日消印） 書簡 [北方領土郵便資料]（画像データ）
資料整理番号	b-4_00868
地域情報	択捉島 備考：－
作成・発行時期	1923年5月4日／大正12年5月4日／本郵便 資料（複写）は平成12年（2000）2月作成
寄贈者/入手元	北方四島交流センター（ニ・ホ・ロ）
資料の寸法 cm	28(H)×21.5(W)
所蔵先	北方領土問題対策協会
備考	択捉島・留別 貼付切手から金沢市に出された 普通便の封書。郵便料金は封書3銭で、消印 日付は、留別・大正12年（1923）5月4日 午 前0～9時（前0-9）受付を示す。 根室市S氏所蔵。北方領土郵便資料ファイルよ り引用。



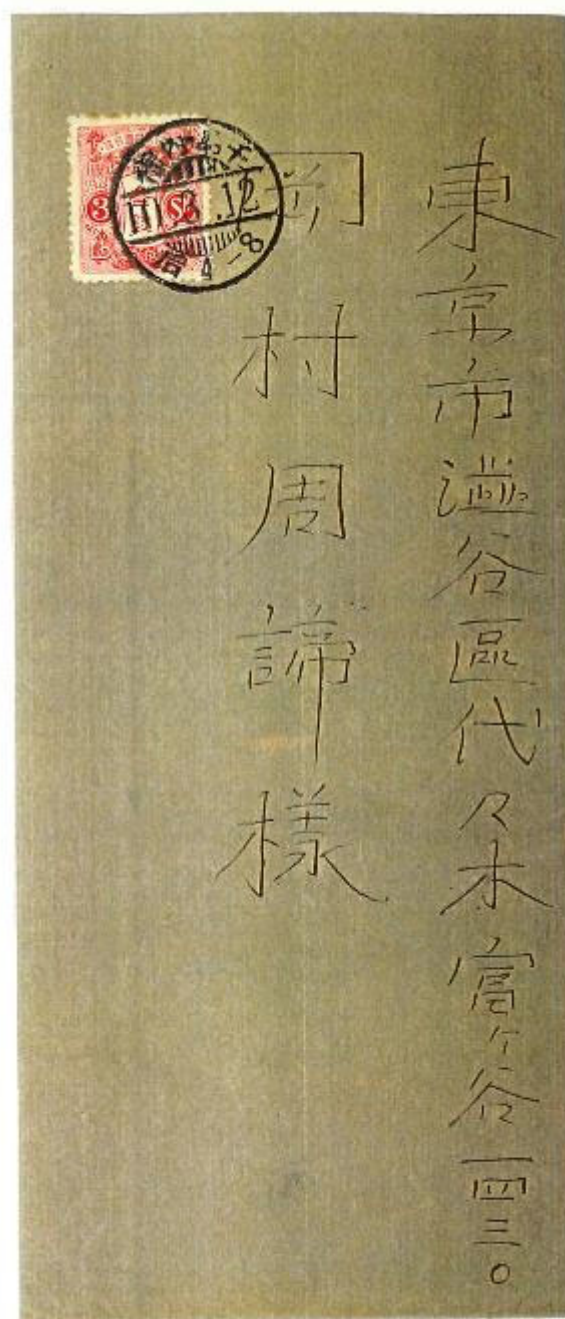
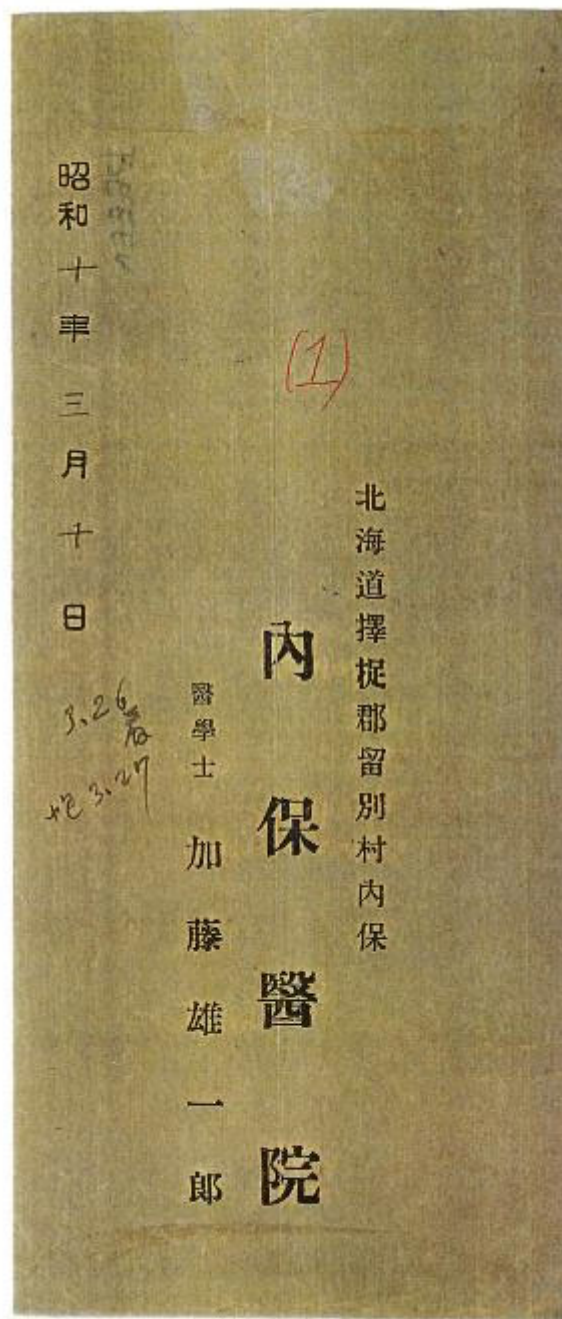
b-4_00869

資料名	択捉島・留別発（昭和12年7月21日消印） 書簡 [北方領土郵便資料]（画像データ）
資料整理番号	b-4_00869
地域情報	択捉島 備考：－
作成・発行時期	1937年7月21日／昭和12年7月21日／本郵便資料（複写）は平成12年（2000）2月作成
寄贈者/入手元	北方四島交流センター（ニ・ホ・ロ）
資料の寸法 cm	28(H)×21.5(W)
所蔵先	北方領土問題対策協会
備考	択捉島・留別から奈良県に出された普通便の封書。郵便料金は4銭で、消印日付は、留別・昭和12年（1937）7月21日 午前8～12時（前8-12）受付を示す。 差出人は「択捉郡留別村役場」である。平成12年（2000）当時東京K.スタンプ商会資材協力。北方領土郵便資料ファイルより引用。



資料名	択捉島・留別発（明治44年7月4日消印） はがき [北方領土郵便資料]（画像データ）
資料整理番号	b-4_00870
地域情報	択捉島 備考：－
作成・発行時期	1911年7月4日／明治44年7月4日／本郵便 資料（複写）は平成12年（2000）2月作成
寄贈者/入手元	北方四島交流センター（ニ・ホ・ロ）
資料の寸法 cm	28(H)×21.5(W)
所蔵先	北方領土問題対策協会
備考	択捉島・留別から小樽港信香町に出されたはがき。1銭5厘で、消印日付は、千島・留別、明治44年（1911）7月4日 午前11時～午後2時受付を示す。 下部に押された小樽の到着印の日付は7月8日と推測される。裏面には「炎暑の候御地滞在中は種々御世話に成り、（なお）帰宅の節は子供等へ御土産下され皆々喜び...」と書かれている。根室市S氏所蔵。北方領土郵便資料ファイルより抜粋・引用。

b-4_00870



b-4 00871

資料名	択捉島・内保発（昭和10年3月12日消印） 書簡 [北方領土郵便資料]（画像データ）
資料整理番号	b-4_00871
地域情報	択捉島 備考：－
作成・発行時期	1935年3月12日／昭和10年3月12日／本郵便資料（複写）は平成12年（2000）2月作成
寄贈者/入手元	北方四島交流センター（ニ・ホ・ロ）
資料の寸法 cm	28(H)×21.5(W)
所蔵先	北方領土問題対策協会
備考	択捉島・内保 から東京市渋谷区に出された普通便の封書。郵便料金は3銭で、消印日付は、内保・昭和10年（1935）3月12日 午後4～8時（后4-8）受付を示す。 根室市S氏所蔵。北方領土郵便資料ファイルより引用。

御注意

茶製註文書(本)

茶名	斤数	代金
ホウジ茶	1	100
右品	1	100
代金引	1	100
エニテ	1	100
...	...	...

考 備

上記の通り注文
致候間代金引換
便にて御送品被
下度候

御住所御氏名ハ可成町等ニ御記載願上候

茶代金口座へ御拂込済ノ向ハ必ズ備考ニ其旨御記入御検印願上候

番二七一二一四番 口箱 内販三七五四一番
番六六五五番水 座番 東京九三六五番
番五拾貳話電

大日本山城宇治郷ノ口
林泉園本店中

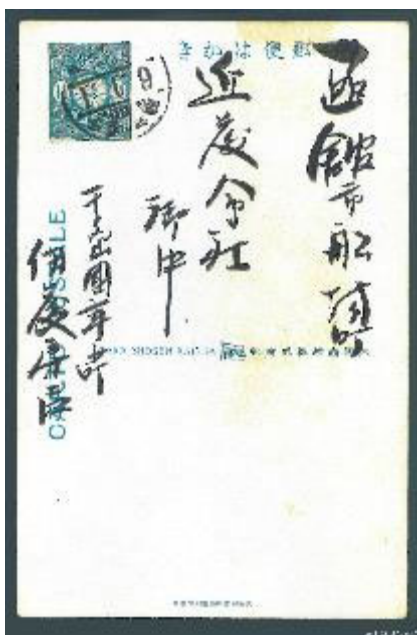
住所 北海道千島郡年萌
氏名 石田米次郎
印

国 局 区内

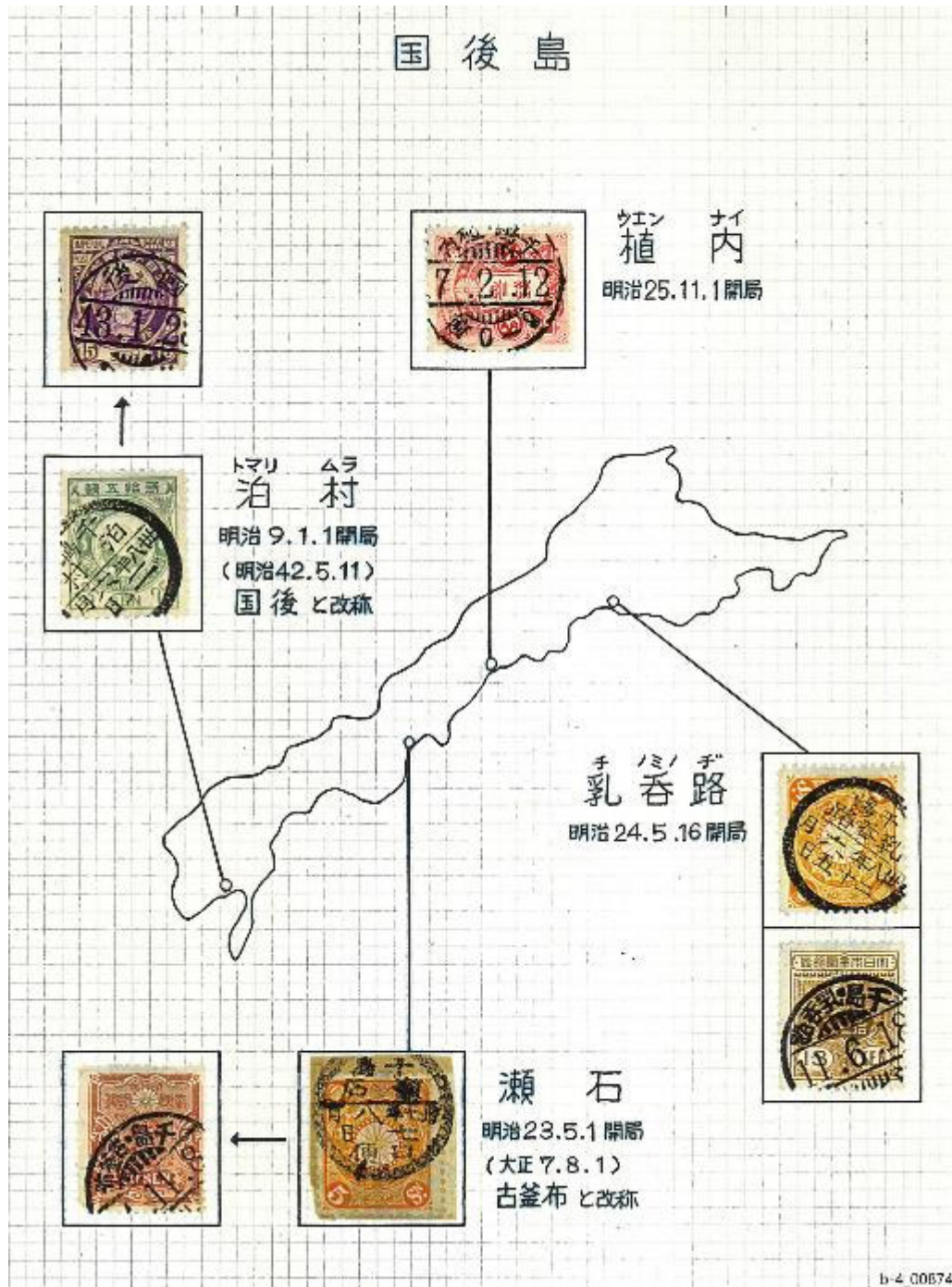
きかは復往便郵 (信 返)

資料名	択捉島・年萌発（昭和8年9月22日消印） 書簡（はがき）[北方領土郵便資料] （画像データ）
資料整理番号	b-4_00872
地域情報	択捉島 備考：－
作成・発行時期	1933年9月22日／昭和8年9月22日／本郵便 資料（複写）は平成12年（2000）2月作成
寄贈者/入手元	北方四島交流センター（ニ・ホ・ロ）
資料の寸法 cm	28(H)×21.5(W)
所蔵先	北方領土問題対策協会
備考	択捉島・年萌から京都の宇治茶の店舗へお茶 の注文のために使用されたはがき（往復はがき の返信側）。1銭5厘で、消印日付は、年萌・ 昭和8年（1933）9月22日午後4～8時（后 4-8）受付を示す。 裏面の注文欄の記載には「ホウジ茶、右品、 代金引カエニテ...」とある。根室市S氏所蔵。北 方領土郵便資料ファイルより引用。

b 4_00872



資料名	択捉島・年萌発（大正6年1月1日消印）書簡（はがき）[北方領土郵便資料]（画像データ）
資料整理番号	b-4_00873
地域情報	択捉島 備考：－
作成・発行時期	1917年1月1日／大正6年1月1日／本郵便資料（複写）は平成12年（2000）2月作成
寄贈者/入手元	北方四島交流センター（ニ・ホ・ロ）
資料の寸法 cm	28(H)×21.5(W)
所蔵先	北方領土問題対策協会
備考	大阪商船（株）の私製はがきによる年賀状（下に「大阪神田原色印刷所 発行」と銘があり、大阪商船がここに印刷 発注したもの。「原色印刷」とは「カラー印刷」のこと）。消印日付は、千嶋・年萌 大正6年（1917）1月1日午前 0～8時受付を示す。 当時、年賀状は元旦に出す習慣があり、一見、官製はがきのように見えるが「分銅はがき（銘つき）」（明治44年（1911）から発売）の料類印面を切り取って貼りつけた珍しい例。裏面には、大阪商船所属、亜米利加（アメリカ）丸（総トン数6千トン）が印刷されている。平成12年（2000）当時大阪JS商会資材協力。北方領土郵便資料ファイルより引用。



b-4_00874

資料名	国後島・郵便局所在地および消印 [北方領土郵便資料] (画像データ)
資料整理番号	b-4_00874
地域情報	国後島 備考：－
作成・発行時期	本郵便資料（複写）は平成12年（2000）2月作成
寄贈者/入手元	北方四島交流センター（ニ・ホ・ロ）
資料の寸法 cm	28(H)×21.5(W)
所蔵先	北方領土問題対策協会
備考	国後島にあった郵便局（4局）の所在地と消印で、「泊村」は明治9（1876）年1月1日に開局、明治42年（1909）5月11日に「国後」と改称し、「瀬石」は明治23年（1890）5月1日開局、大正7年（1918）8月1日に「古釜布」と改称した。「植内」は明治25年（1892）11月1日に開局し、「乳呑路」は明治24年（1891）5月16日の開局である。根室市S氏所蔵。北方領土郵便資料ファイルより引用。

国後島

局名改称とその消印

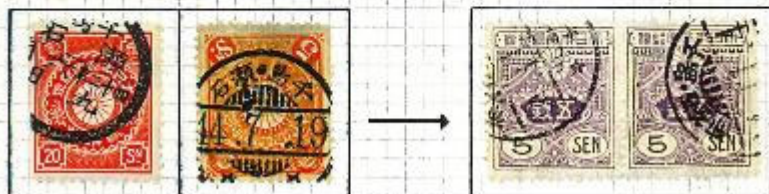
泊村 → 国後

明治42.5.11改称



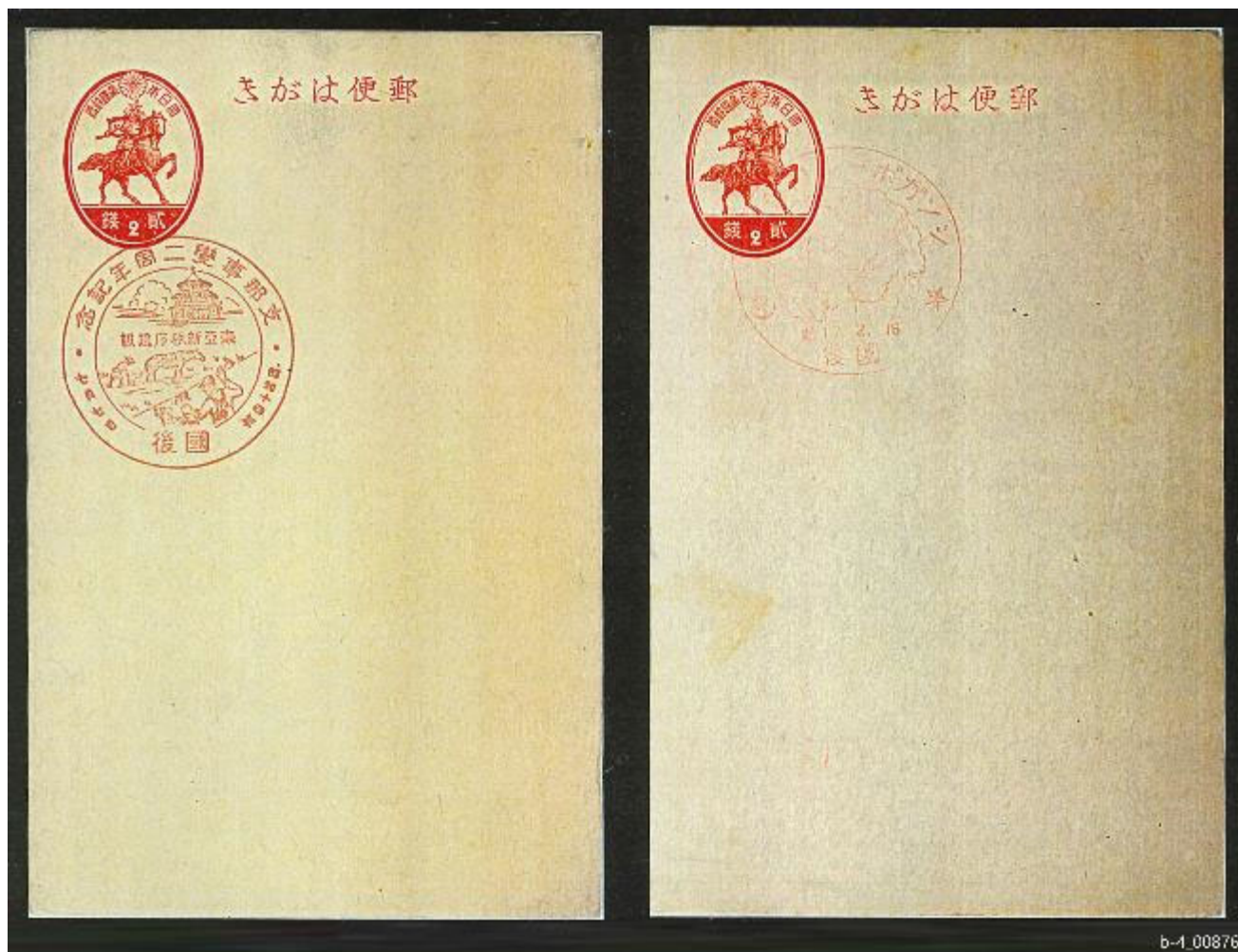
瀬石 → 古釜布

大正7.8.1 改称



b-4 00875

資料名	国後島（局名改称とその消印） [北方領土郵便資料]（画像データ）
資料整理番号	b-4_00875
地域情報	国後島 備考：－
作成・発行時期	本郵便資料（複写）は平成12年（2000）2月作成
寄贈者/入手元	北方四島交流センター（ニ・ホ・ロ）
資料の寸法 cm	28(H)×21.5(W)
所蔵先	北方領土問題対策協会
備考	国後島の郵便局の局名改称とその消印。「泊村」は「国後」へ明治42年（1909）5月11日に改称し、「瀬石」は「古釜布」へ大正7年（1918）8月1日に改称している。根室市S氏所蔵。北方領土郵便資料ファイルより引用。



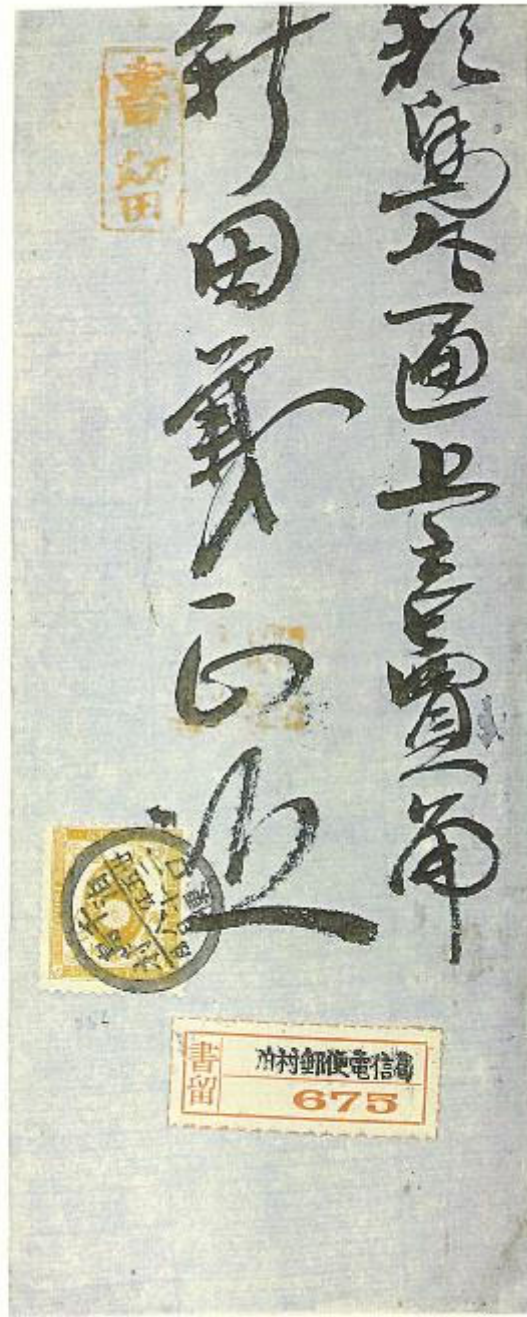
b-4_00876

資料名	国後記念印入り未使用はがき [北方領土郵便資料] (画像データ)
資料整理番号	b-4_00876
地域情報	国後島 備考：－
作成・発行時期	本郵便資料（複写）は平成12年（2000）2月作成
寄贈者/入手元	北方四島交流センター（ニ・ホ・ロ）
資料の寸法 cm	28(H)×21.5(W)
所蔵先	北方領土問題対策協会
備考	左：記念印押印（支那事変二周年記念国後）の官製はがき（楠公はがき）で、額面は2銭、記念印日付は、昭和14年（1939）7月7日である。（根室市S氏所蔵） 右：記念印押印（シンガポール陥落記念・国後）の官製はがき（楠公はがき）で、額面2銭、記念印日付は、昭和17年（1942）2月16日である。平成12年（2000）当時木村博海氏所蔵。



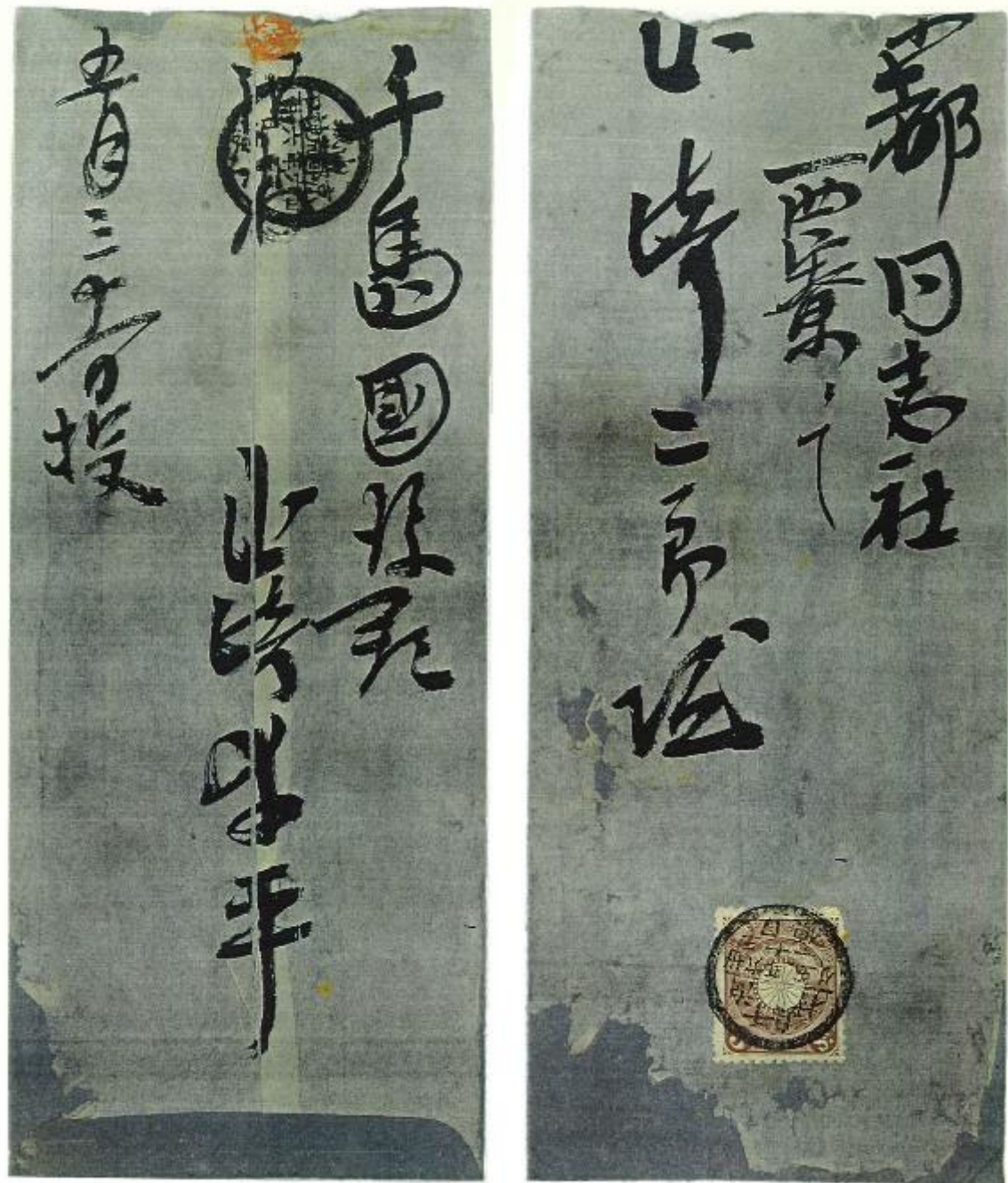
b-4 00877

資料名	国後島泊村発（明治31年12月2日消印） 書簡 [北方領土郵便資料]（画像データ）
資料整理番号	b-4_00877
地域情報	国後島 備考：－
作成・発行時期	1898年12月2日／明治31年12月2日／本郵便資料（複写）は平成12年（2000）2月作成
寄贈者/入手元	北方四島交流センター（ニ・ホ・ロ）
資料の寸法 cm	28(H)×21.5(W)
所蔵先	北方領土問題対策協会
備考	国後島・泊村から札幌市に出された書留便の封書。郵便料金は8銭（封書2銭+書留料金6銭）で、消印日付は、泊村・明治31（1898）12月2日受付を示す。 平成12年（2000）当時東京K.スタンプ商会資材協力。北方領土郵便資料ファイルより引用。



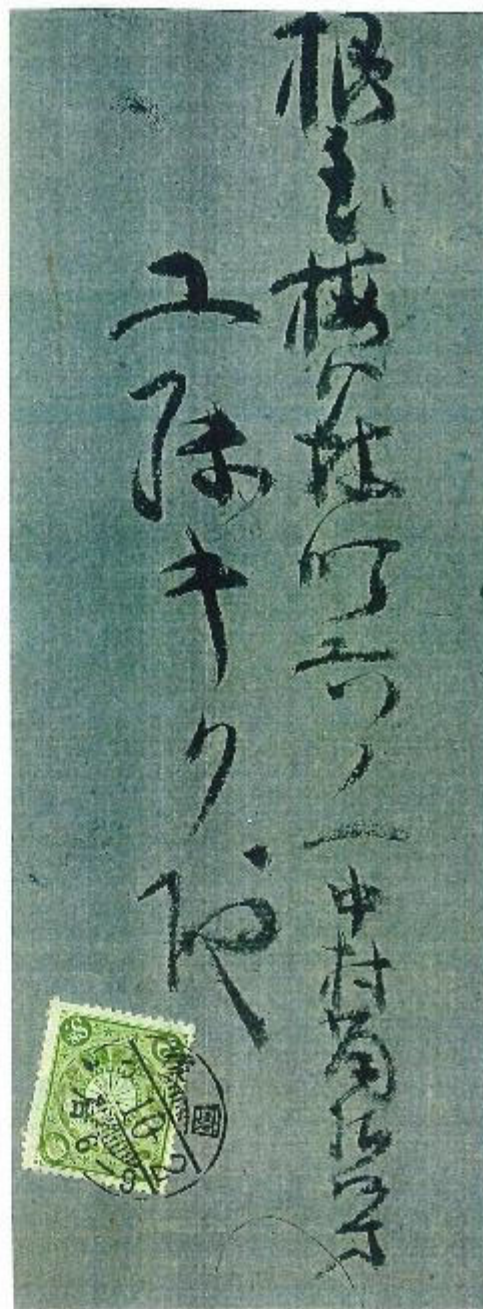
b-4_00878

資料名	国後島泊村発（明治35年8月20日消印） 書簡 [北方領土郵便資料]（画像データ）
資料整理番号	b-4_00878
地域情報	国後島 備考：－
作成・発行時期	1902年8月20日／明治35年8月20日／本郵便資料（複写）は平成12年（2000）2月作成
寄贈者/入手元	北方四島交流センター（ニ・ホ・ロ）
資料の寸法 cm	28(H)×21.5(W)
所蔵先	北方領土問題対策協会
備考	国後島・泊村から山城国（京都）に出された書留便の封書。郵便料金は10銭（封書3銭＋書留料金7銭）で消印日付は、泊村・明治35年（1902）8月20日受付を示す。平成12年（2000）当時東京K.スタンプ商会資材協力。北方領土郵便資料ファイルより引用。



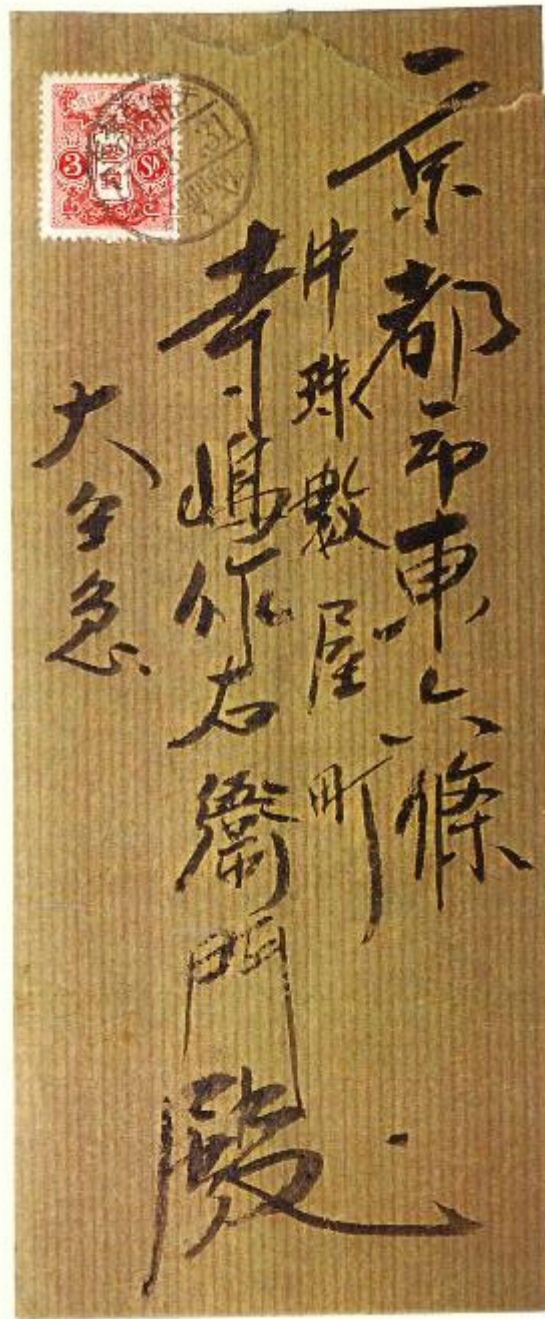
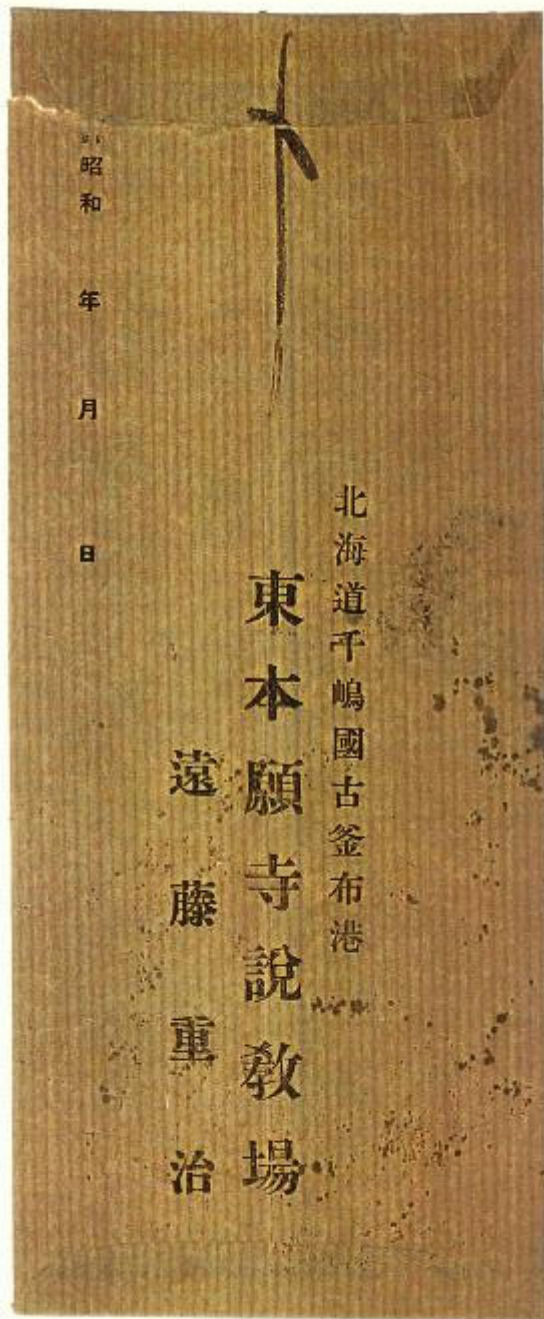
b-4 00879

資料名	国後島泊村発（明治36年5月31日消印） 書簡 [北方領土郵便資料]（画像データ）
資料整理番号	b-4_00879
地域情報	国後島 備考：－
作成・発行時期	1903年5月31日／明治36年5月31日／本郵便資料（複写）は平成12年（2000）2月作成
寄贈者/入手元	北方四島交流センター（ニ・ホ・ロ）
資料の寸法 cm	28(H)×21.5(W)
所蔵先	北方領土問題対策協会
備考	国後島・泊村 から京都に出された普通便の封書。郵便料金は3銭で、消印日付は、泊村・明治36年（1903）5月31日受付（口便：便：集配した時間によって「イ」・「ロ」・「ハ」から「ヌ」までの消印を押していた）を示す。宛先は「同志社 西寮」である。上部は開封時破損したもの。根室市S氏所蔵。北方領土郵便資料ファイルより引用。



b-4 00880

資料名	国後島国後局発（大正2年10月2日消印） 書簡 [北方領土郵便資料]（画像データ）
資料整理番号	b-4_00880
地域情報	国後島 備考：－
作成・発行時期	1913年10月2日／大正2年10月2日／本郵便 資料（複写）は平成12年（2000）2月作成
寄贈者/入手元	北方四島交流センター（ニ・ホ・ロ）
資料の寸法 cm	28(H)×21.5(W)
所蔵先	北方領土問題対策協会
備考	国後島・国後局から根室・梅ヶ枝町に出された 普通便の封書。郵便料金は2銭で、消印日付 は、国後・大正2年（1913）10月2日 午後 6～9時（后6-9）受付を示す。 差出人「北海道国後郡（泊村・米戸賀村 東 沸村・秩苅別村）戸長役場」の押印がある。根 室市S氏所蔵。北方領土郵便資料ファイルより 引用。



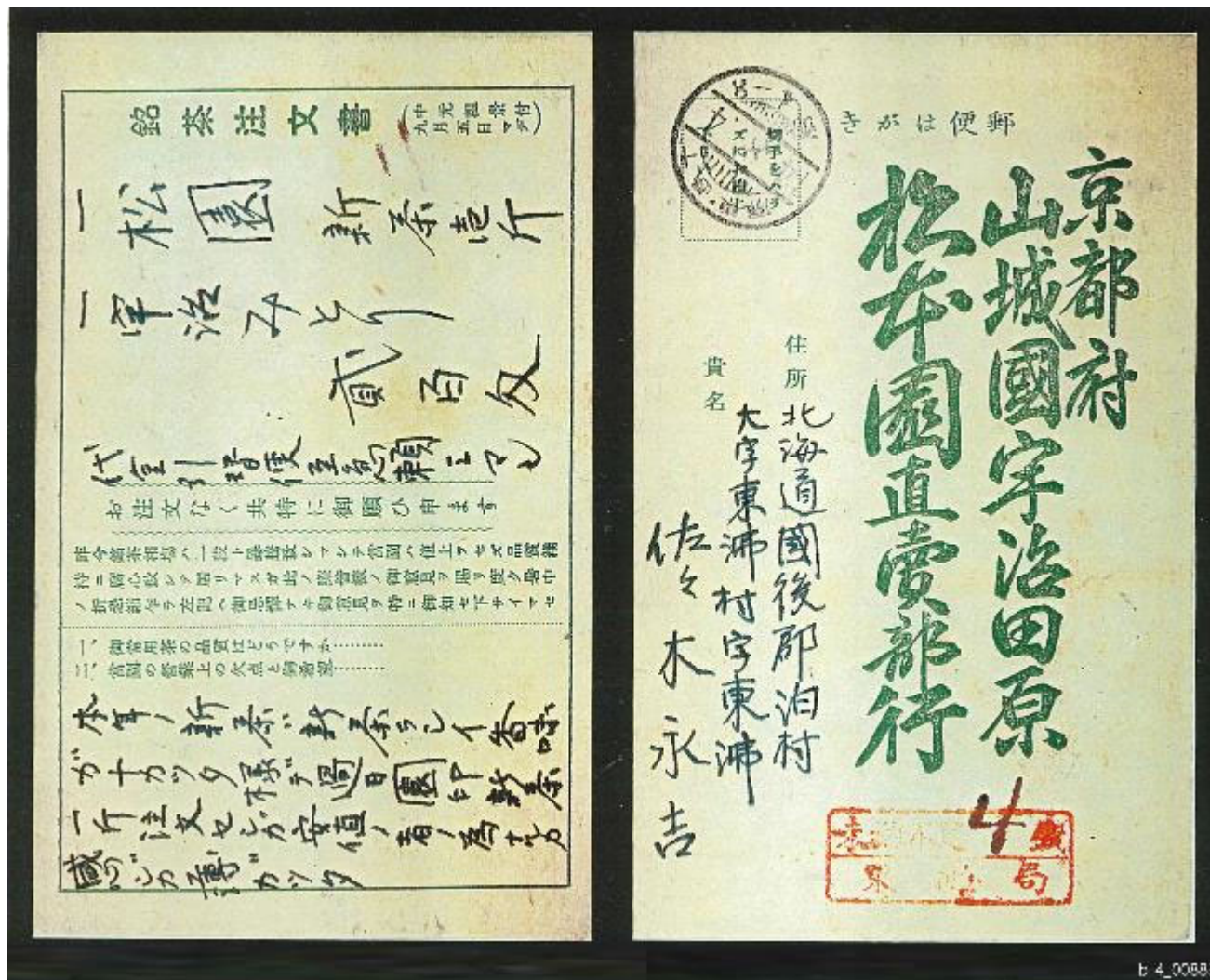
b 4_00861

資料名	国後島古釜布発（昭和11年8月31日消印） 書簡 [北方領土郵便資料]（画像データ）
資料整理番号	b-4_00881
地域情報	国後島 備考：－
作成・発行時期	1936年8月31日／昭和11年8月31日／本郵便資料（複写）は平成12年（2000）2月作成
寄贈者/入手元	北方四島交流センター（ニ・ホ・ロ）
資料の寸法 cm	28(H)×21.5(W)
所蔵先	北方領土問題対策協会
備考	国後島・古釜布から京都に出された普通便の封書。郵便料金は3銭で、消印日付は、古釜布・昭和11年（1936）8月31日 午前8～12時（前8-12）受付を示す。 根室市S氏所蔵。北方領土郵便資料ファイルより引用。

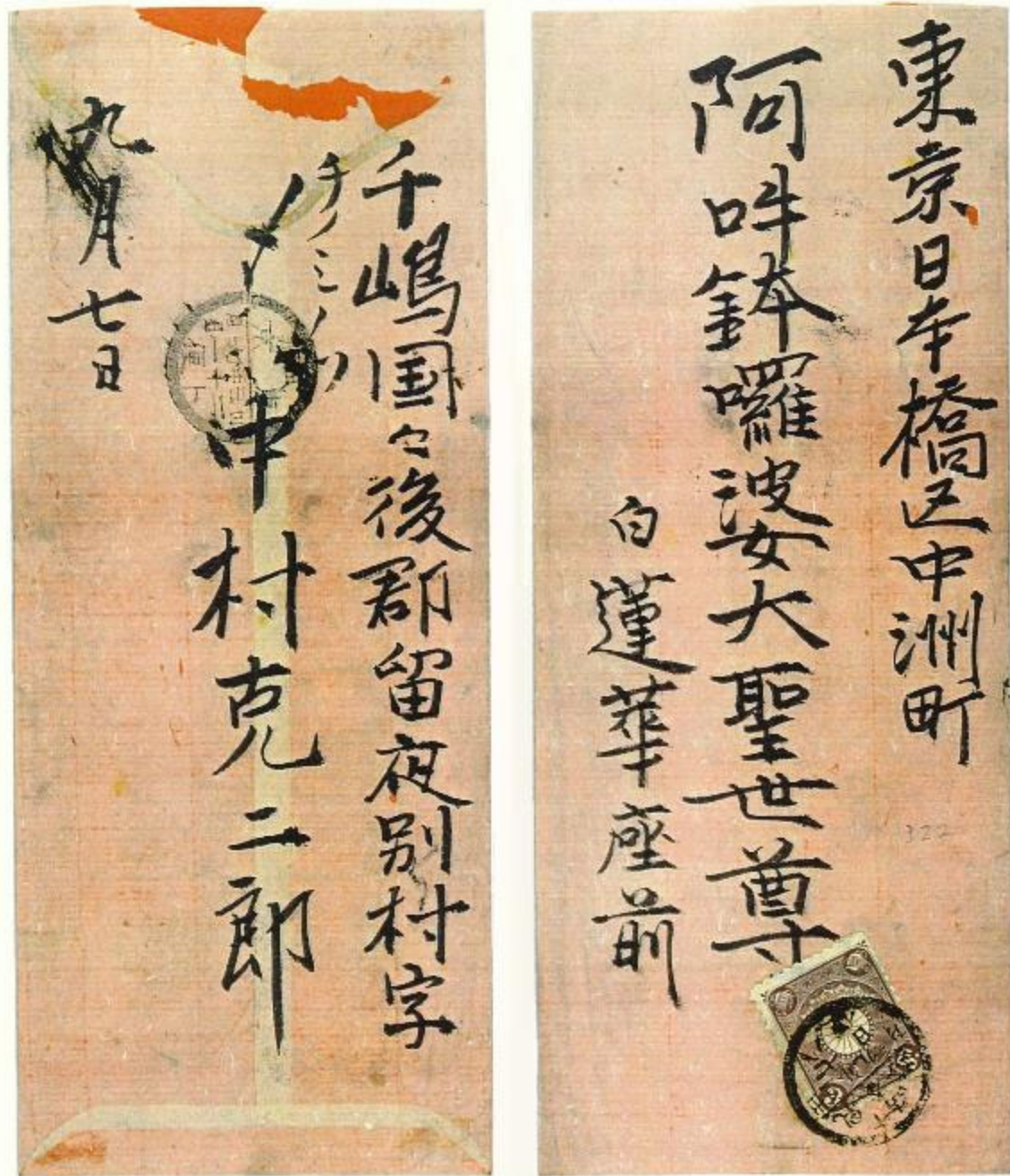


b 4_00882

資料名	国後島古釜布発（昭和10年1月16日消印） 書簡 [北方領土郵便資料]（画像データ）
資料整理番号	b-4_00882
地域情報	国後島 備考：－
作成・発行時期	1935年1月16日／昭和10年1月16日／本郵便資料（複写）は平成12年（2000）2月作成
寄贈者/入手元	北方四島交流センター（ニ・ホ・ロ）
資料の寸法 cm	28(H)×21.5(W)
所蔵先	北方領土問題対策協会
備考	国後島・東沸から東京市渋谷区に出された書留便の封書。郵便料金は13銭（封書3銭+書留料金10銭）で、消印日付は、東沸・昭和10年（1935）1月16日 午前8～12時（前 8-12）受付を示す。 根室市S氏所蔵。北方領土郵便資料ファイルより引用。

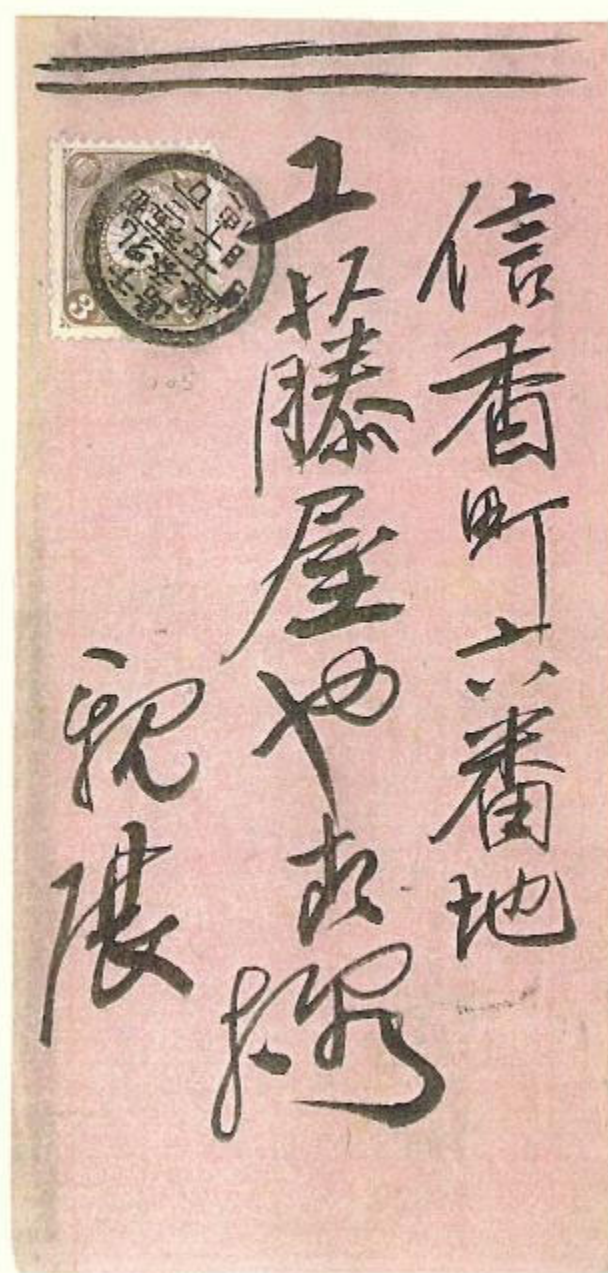
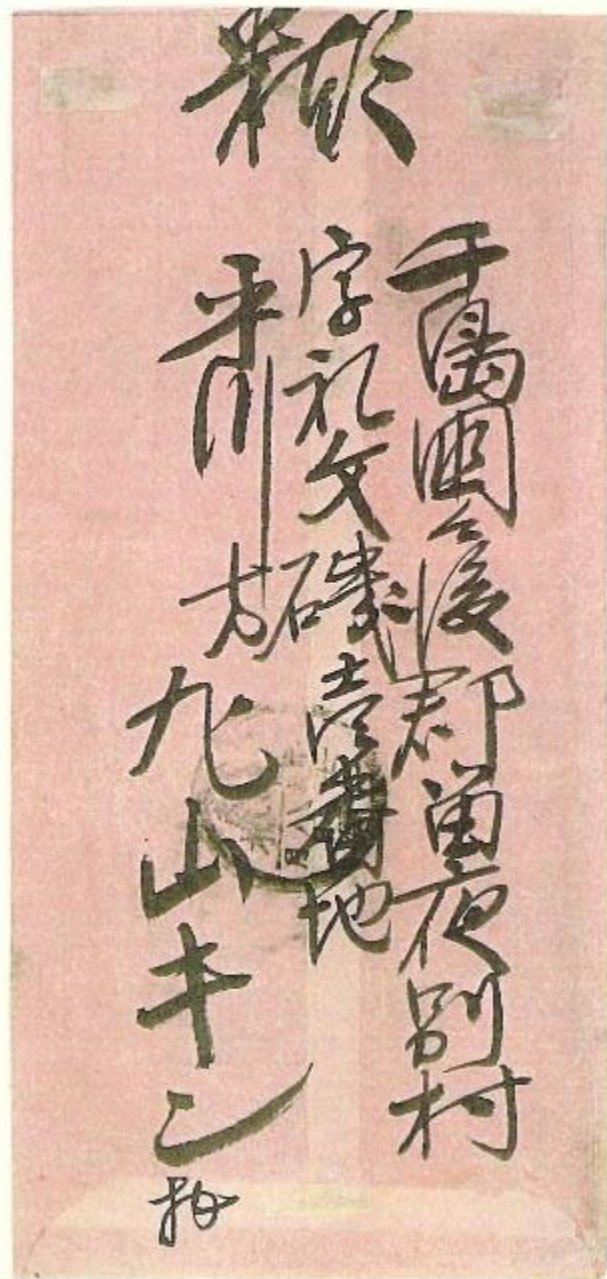


資料名	国後島東沸発（昭和14年8月4日消印） 書簡（はがき）[北方領土郵便資料] （画像データ）
資料整理番号	b-4_00883
地域情報	国後島 備考：－
作成・発行時期	1939年8月14日／昭和14年8月4日／本郵便 資料（複写）は平成12年（2000）2月作成
寄贈者/入手元	北方四島交流センター（ニ・ホ・ロ）
資料の寸法 cm	28(H)×21.5(W)
所蔵先	北方領土問題対策協会
備考	「国後島・東沸から京都の宇治茶の店舗へお茶の注文のために使用された私製はがき。切手を貼らずに投函したため、料金未納扱いのペナルティの倍額4銭（下の東沸局のゴム印）が、受取人に請求されている。切手貼付位置に「切手をハラズにお出し下さい」と記載されており、お茶店が顧客サービスのために切手代を負担することとしたもの」（北方領土郵便資料ファイルより抜粋）。消印日付は、東沸・昭和14年（1939）8月4日午後4～8時（后4-8）受付を示す。裏面の注文欄の記載には「松園新茶壺斤〈600g〉、宇治みどり貳二 百匁〈750g〉、代金引替え便、至急頼みます」とあり、備考欄には「本年の新茶は、新茶らしい香味がなかったようで、過日、園印新茶 一斤注文したが、安値のものであったためか、感じが薄かった」とある。根室市S氏所蔵。北方領土郵便資料ファイルより抜粋。



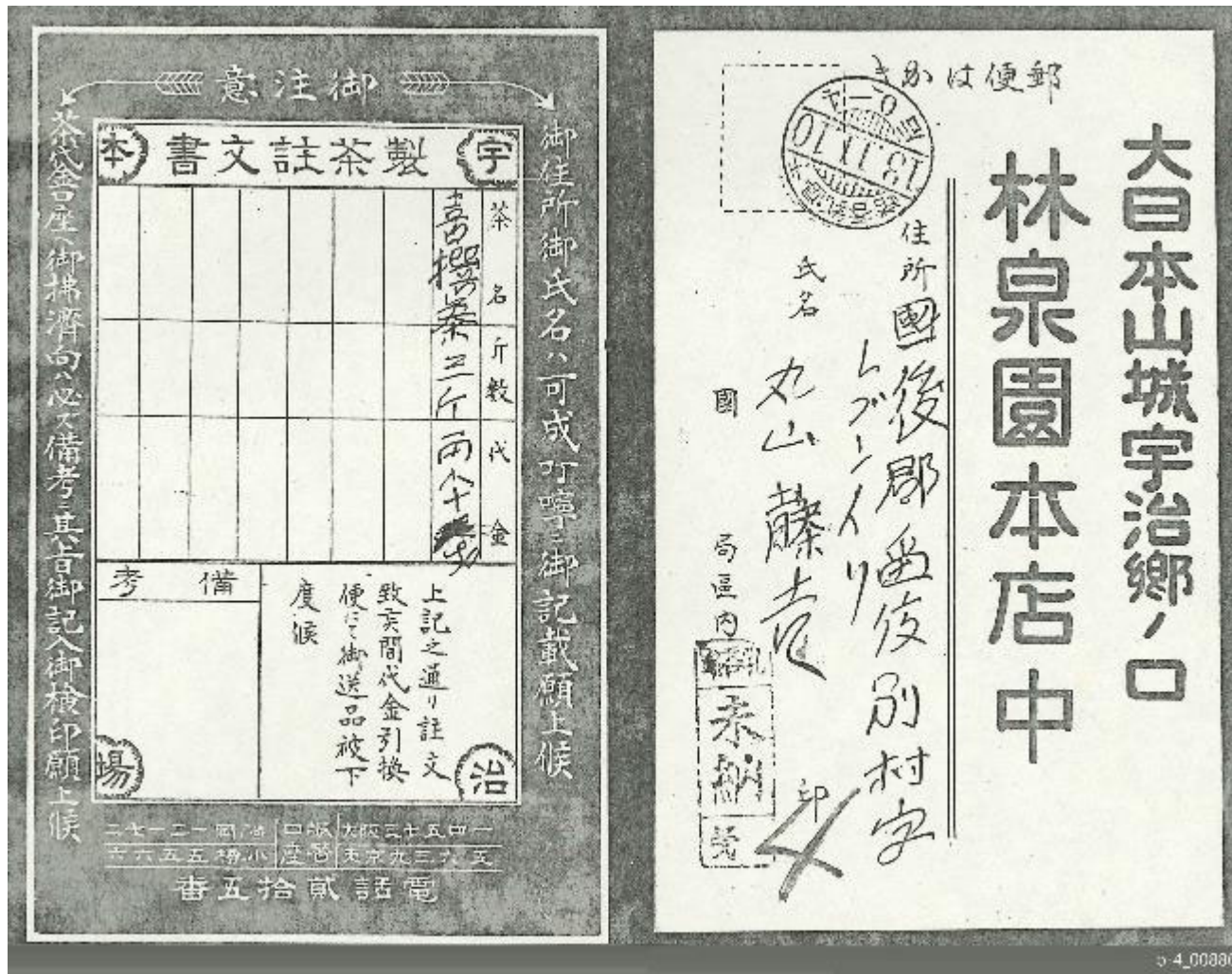
b-4_00884

資料名	国後島留夜別村発（明治33年9月7日消印） 書簡 [北方領土郵便資料] （画像データ）
資料整理番号	b-4_00884
地域情報	国後島 備考：－
作成・発行時期	1900年9月7日／明治33年9月7日／本郵便 資料（複写）は平成12年（2000）2月作成
寄贈者/入手元	北方四島交流センター（ニ・ホ・ロ）
資料の寸法 cm	28(H)×21.5(W)
所蔵先	北方領土問題対策協会
備考	国後島・留夜別村から東京・日本橋に出された 普通便の封書。郵便料金は3銭で、消印日付 は、乳呑路・明治33年（1900）9月7日受付 （ハ便：集配した時間によって「イ」・「ロ」・「ハ」 から「ヌ」までの消印を押していた）を示す。宛先 は「阿吽鉢羅婆」は「あうんばらば」と読む。根室 市S氏所蔵。北方領土郵便資料ファイルより引 用。

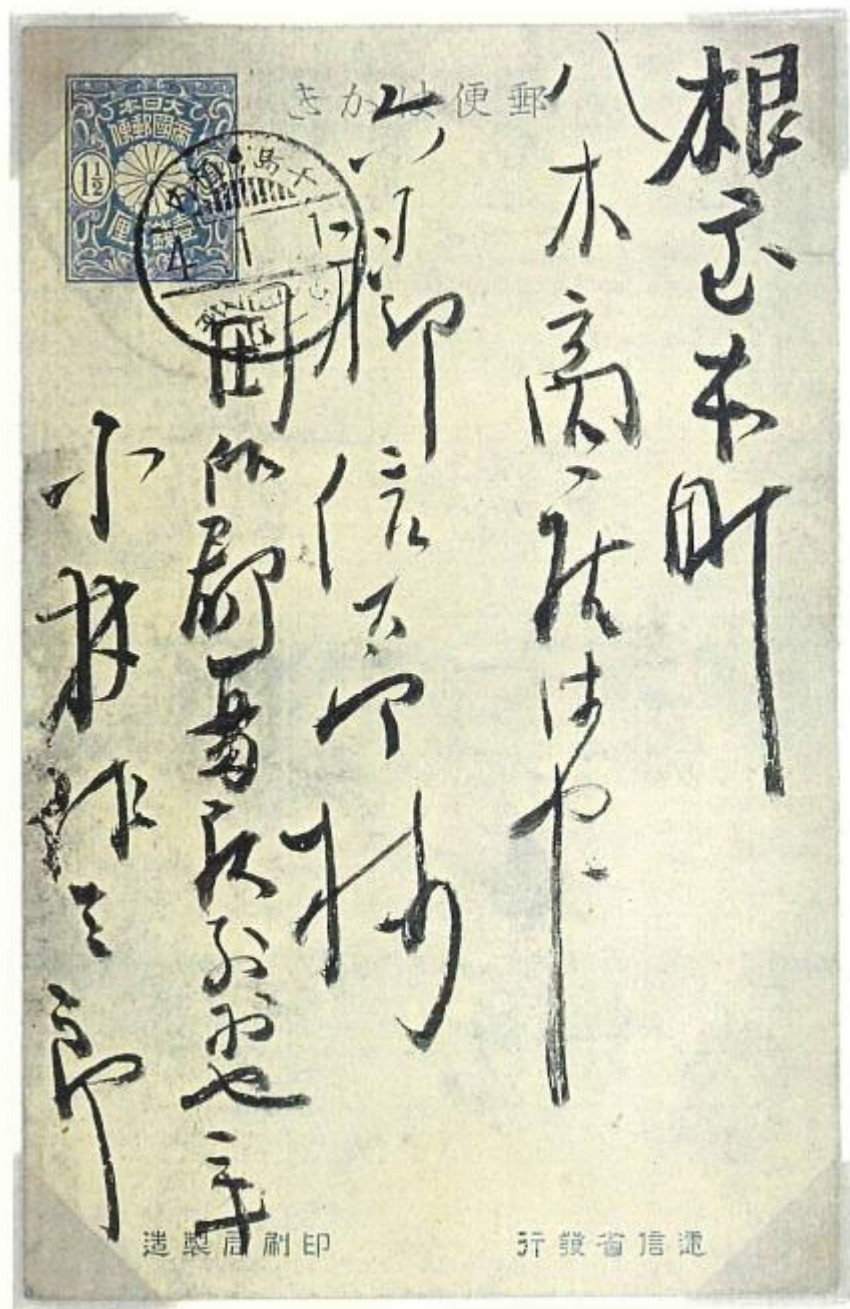


b-4_00885

資料名	国後島留夜別村発（明治35年7月30日消印）書簡 [北方領土郵便資料] （画像データ）
資料整理番号	b-4_00885
地域情報	国後島 備考：－
作成・発行時期	1902年7月30日／明治35年7月30日／本郵便資料（複写）は平成12年（2000）2月作成
寄贈者/入手元	北方四島交流センター（ニ・ホ・ロ）
資料の寸法 cm	28(H)×21.5(W)
所蔵先	北方領土問題対策協会
備考	国後島・留夜別から小樽市に出された普通便の封書。郵便料金は3銭で、消印日付は、乳呑路（ちのみのち）・明治35年（1902）7月30日受付を示す。 「発信印のとおり、留夜別村の郵便局は乳呑路に置かれていた。宛先の「信香町」は小樽市の町名で、当時は郵便物も少なく、このような宛名でも支障がなかったものと考えられる」。平成12年（2000）当時東京K.スタンプ商会資材協力。北方領土郵便資料ファイルより抜粋。

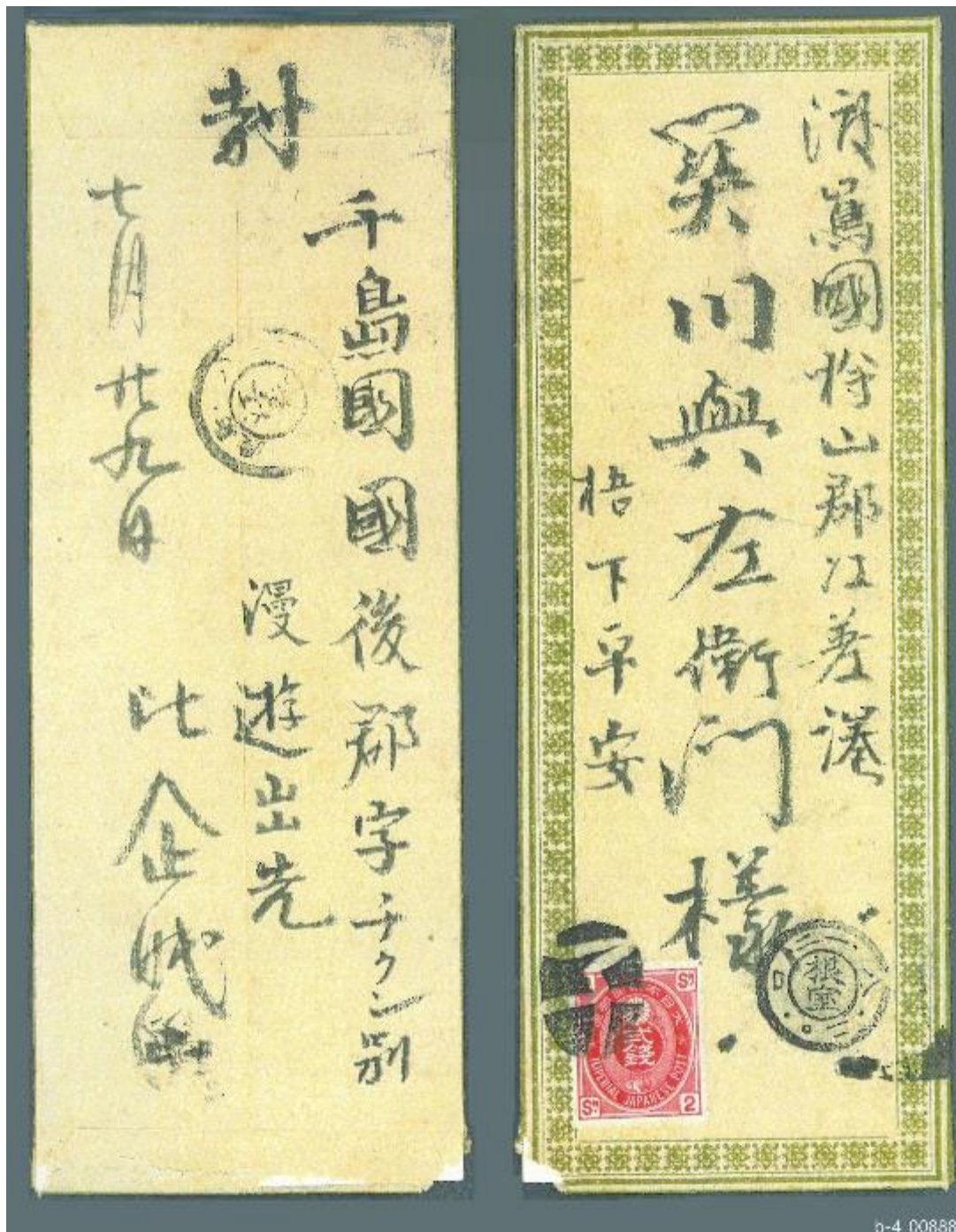


資料名	国後島留夜別村発（昭和13年11月10日消印）書簡（はがき）[北方領土郵便資料]（画像データ）
資料整理番号	b-4_00886
地域情報	国後島 備考：－
作成・発行時期	1938年11月10日／昭和13年11月10日／本郵便資料（複写）は平成12年（2000）2月作成
寄贈者/入手元	北方四島交流センター（ニ・ホ・ロ）
資料の寸法 cm	28(H)×21.5(W)
所蔵先	北方領土問題対策協会
備考	「国後島・留夜別村から 京都の宇治茶の店舗へお茶の注文のために使用された私製はがき。切手を貼らずに投函されたため、料金未納扱いのペナルティの倍額4銭（左下のゴム印）が、受取人に請求されている。これは当時受取人払いの郵便制度がなかったために、お茶店が顧客サービスとして郵便料金を負担することとし、切手を貼らずに投函してよい旨を伝えていたものであり、同様の例が多くみられる。消印日付は、乳香路・昭和13年（1938）11月10日 午後0～4時（后0-4）受付を示す。裏面の注文欄の記載には「喜撰茶、三斤〈1.8Kg〉、代金一円八十銭」とあり、かなりまとまった量の注文である。」平成12年（2000）当時大船市X氏所蔵。北方領土郵便資料ファイルより抜粋。



b-4_00887

資料名	国後島植内発（大正4年1月1日消印）書簡 （はがき）〔北方領土郵便資料〕 （画像データ）
資料整理番号	b-4_00887
地域情報	国後島 備考：－
作成・発行時期	1915年1月1日／大正4年1月1日／本郵便資料（複写）は平成12年（2000）2月作成
寄贈者/入手元	北方四島交流センター（ニ・ホ・ロ）
資料の寸法 cm	28(H)×21.5(W)
所蔵先	北方領土問題対策協会
備考	国後島・植内から根室に出されたはがき。1銭5厘で、消印日付は千島・植内大正4年（1915）1月1日午前0～9時（前0-9）受付を示す。根室市S氏所蔵。北方領土郵便資料ファイルより引用。



b-4_00888

資料名	国後発（明治21年8月20日消印）書簡 [北方領土郵便資料]（画像データ）
資料整理番号	b-4_00888
地域情報	国後島 備考：－
作成・発行時期	1888年8月20日／明治21年8月20日／本郵便資料（複写）は平成12年（2000）2月作成
寄贈者/入手元	北方四島交流センター（ニ・ホ・ロ）
資料の寸法 cm	28(H)×21.5(W)
所蔵先	北方領土問題対策協会
備考	千島・国後から根室投函（根室ボタ印）して江差に出された封書。郵便料金は2銭で、消印日付は、根室・明治21年（1888）8月20日（二重丸型日付印）受付を示す。「切手は「根室ボタ印」（末梢専用印）で末梢している。北海道における「ボタ印」は、三県時代を象徴するように、函館、札幌と根室の三局のみで使用された。特に「根室ボタ印」は使用された期間が明治20年（1887）2月から僅か1年半と短く、残存数が少ないため貴重である。裏面の「漫遊出先」とは旅先から出された手紙で、「七月二十九日」と記されており、根室の消印日付8月20日までの間に定期の郵便船によらず、各漁場の請負人などに根室へ行くついでに根室での投函を依頼したものであり、これを「幸便」（こうびん＝ついでのため）と呼んだ。」北方領土郵便資料ファイルより抜粋。

1

資料

圖書・手記



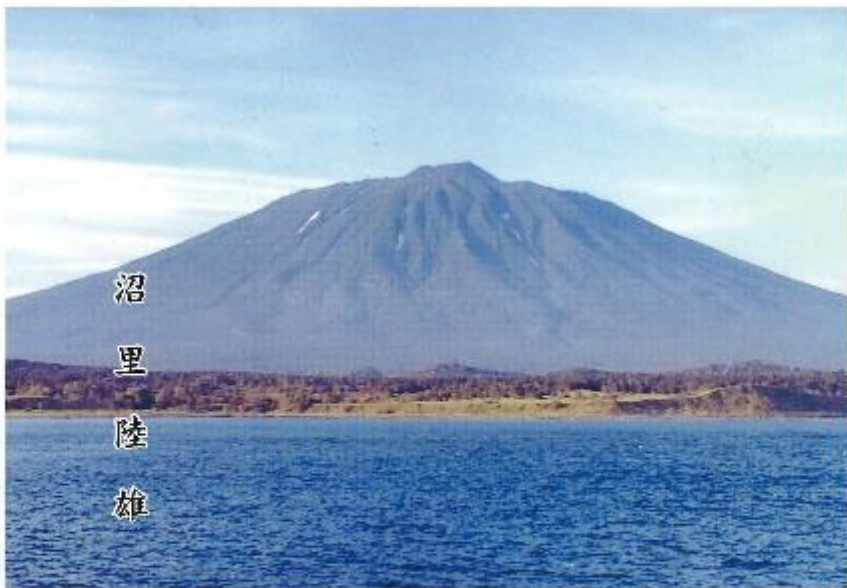
b-5_00571

資料名	望郷 私の国後島
資料整理番号	b-5_00571
地域情報	国後島
	備考：－
作成・発行時期	2017年3月10日／平成29年3月10日／初版：平成24年3月10日
寄贈者/入手元	沼里 陸雄
資料の寸法 cm	21.2(H)×14.8(W)×1.5(D)
所蔵先	北方領土問題対策協会
備考	島の歴史や文献にも触れながら、季節毎の村での暮らしや山の植生をはじめ、泊村、神社、川魚、網に入る雑魚、蝙蝠、チャシ、学校生活、馬と郵便、灯台、高田屋嘉兵衛が残したグイ松についてなどテーマは多岐に渡る。

望 郷

私の国後島

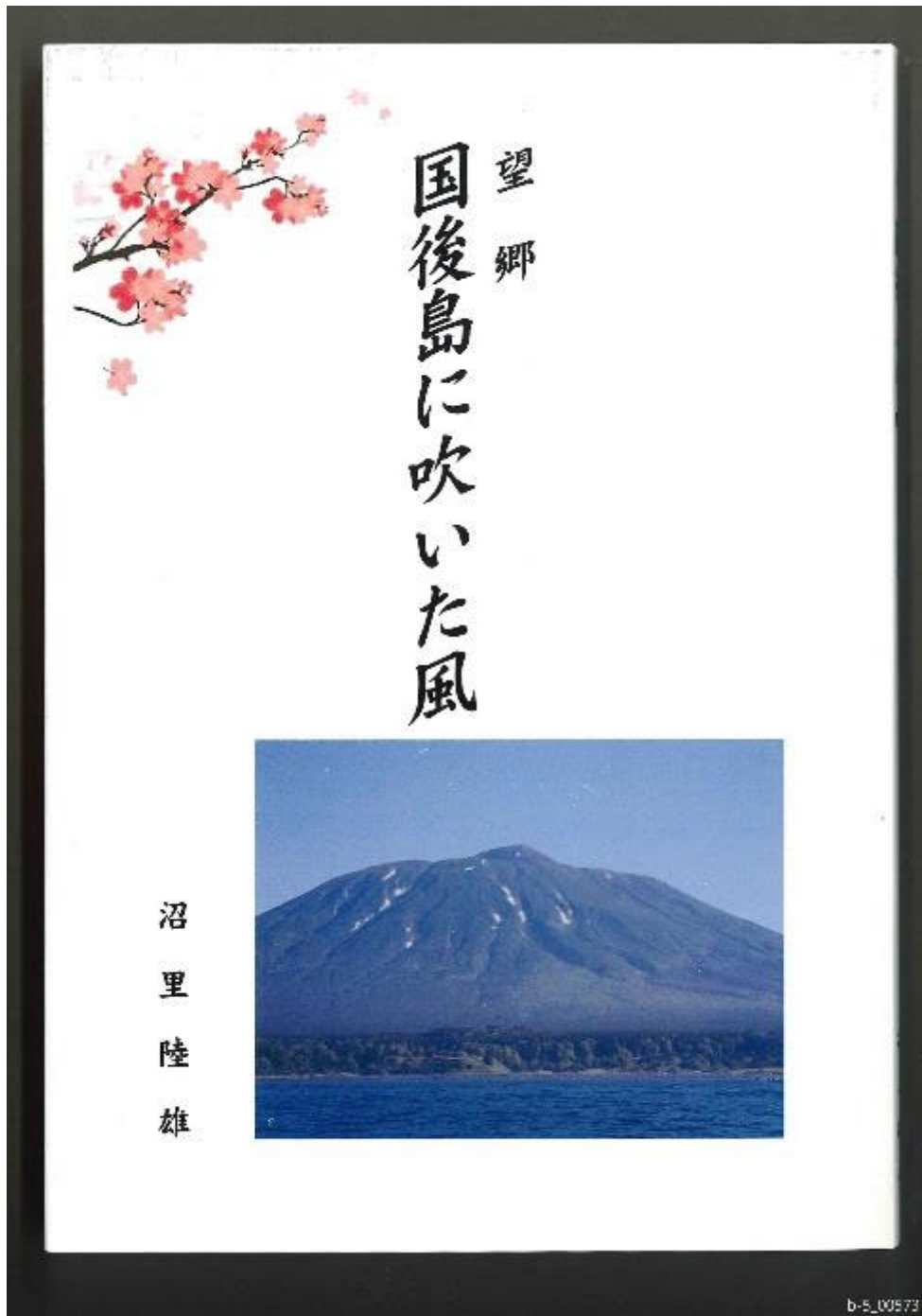
続 編



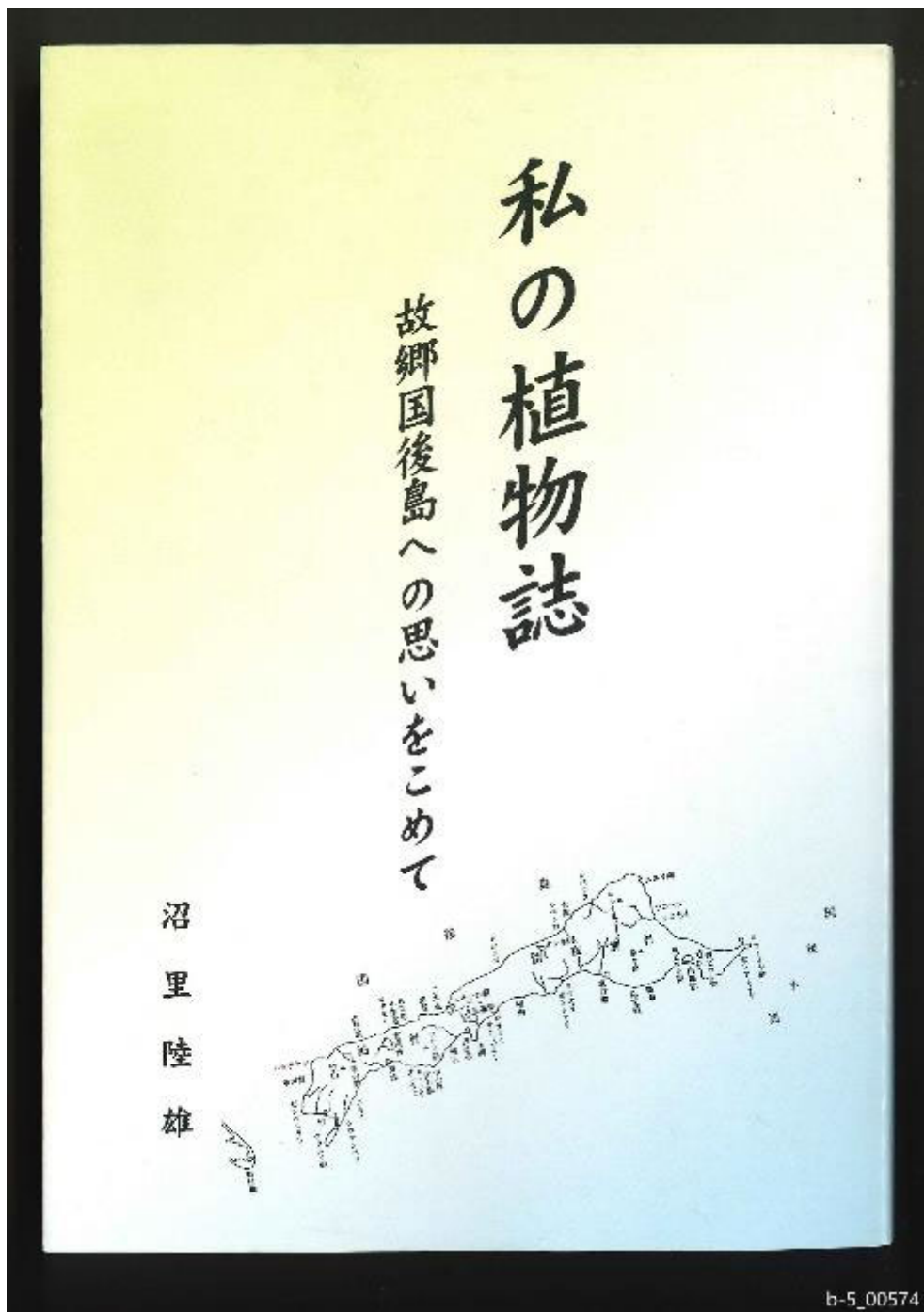
沼
里
陸
雄

b 5_00572

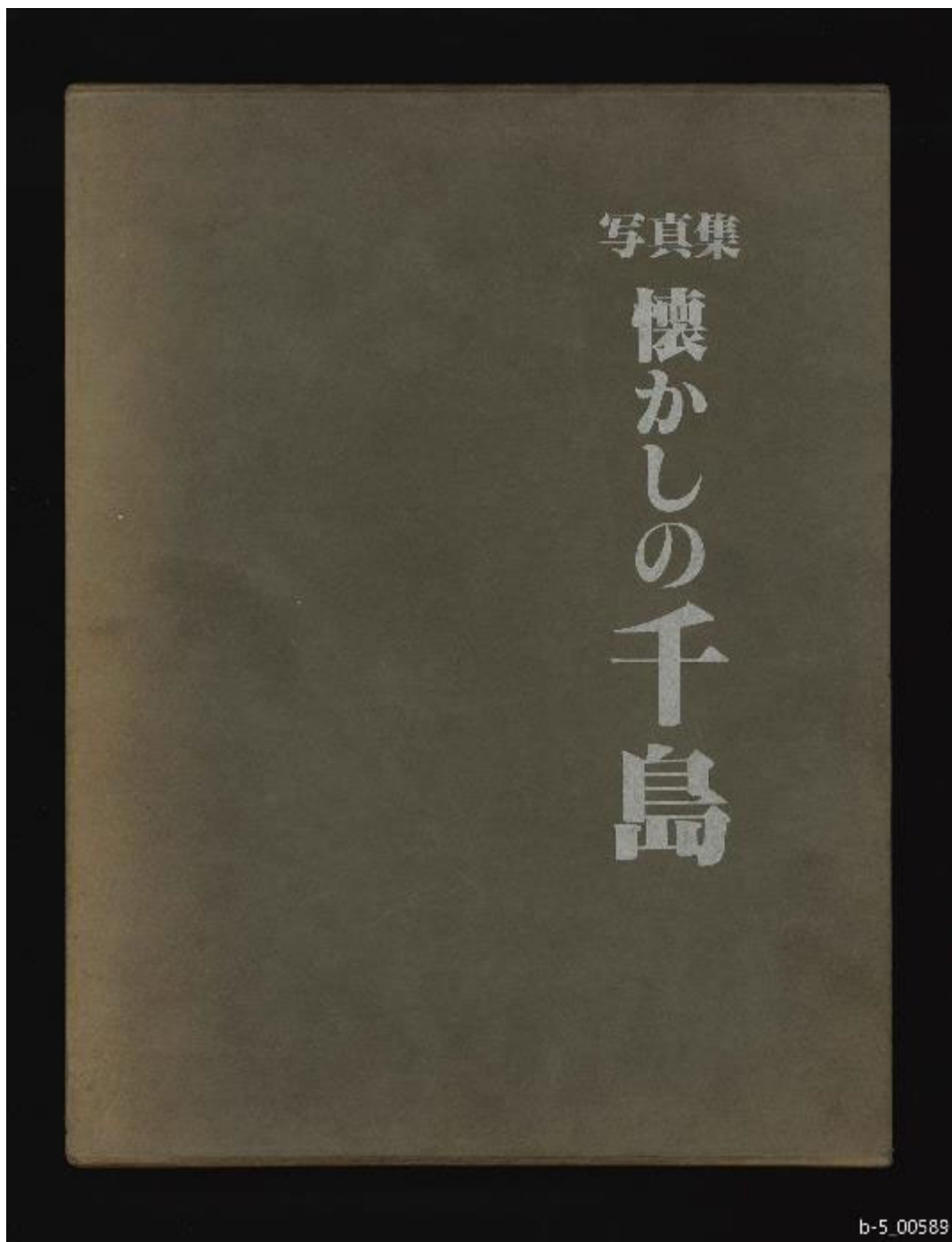
資料名	望郷 私の国後島 続編
資料整理番号	b-5_00572
地域情報	国後島 備考：－
作成・発行時期	2016年3月10日／平成28年3月10日
寄贈者/入手元	沼里 陸雄
資料の寸法 cm	21.2(H)×14.8(W)×1.2(D)
所蔵先	北方領土問題対策協会
備考	巻頭にカラーの写真が入っている。特に千島サクラについての記述が多く、方言、アイヌに関わる黒曜石、屋号、厚岸の国泰寺の建設などに触れており、「私の国後島」の続編として内容を補完している。



資料名	望郷 国後島に吹いた風
資料整理番号	b-5_00573
地域情報	国後島 備考：－
作成・発行時期	2021年3月10日／令和3年3月10日
寄贈者/入手元	沼里 陸雄
資料の寸法 cm	21.2(H)×14.8(W)×0.8(D)
所蔵先	北方領土問題対策協会
備考	沼里氏の父親正夫氏は、相場徳太郎の五男で、後に沼里徳弥氏の養子となり、上田武次郎の三女の末子氏と結婚して、筆者の沼里氏が誕生する。終戦後の一家の記録を含む家族の歴史が綴られている。



資料名	私の植物誌 故郷国後島への思いをこめて
資料整理番号	b-5_00574
地域情報	国後島 備考：－
作成・発行時期	2010年3月10日／平成22年3月10日
寄贈者/入手元	沼里 陸雄
資料の寸法 cm	21.2(H)×14.8(W)×1.5(D)
所蔵先	北方領土問題対策協会
備考	山に慣れ親しんだ著者が、季節や土地の折々の植物に触れながら、泊村における少年の目から見た生活の風景、幼少時代を過ごしたウエンナイでの祖父母の暮らし、戦後の引き揚げ前までの古丹消（コタンケシ）での思い出を綴った自分史。

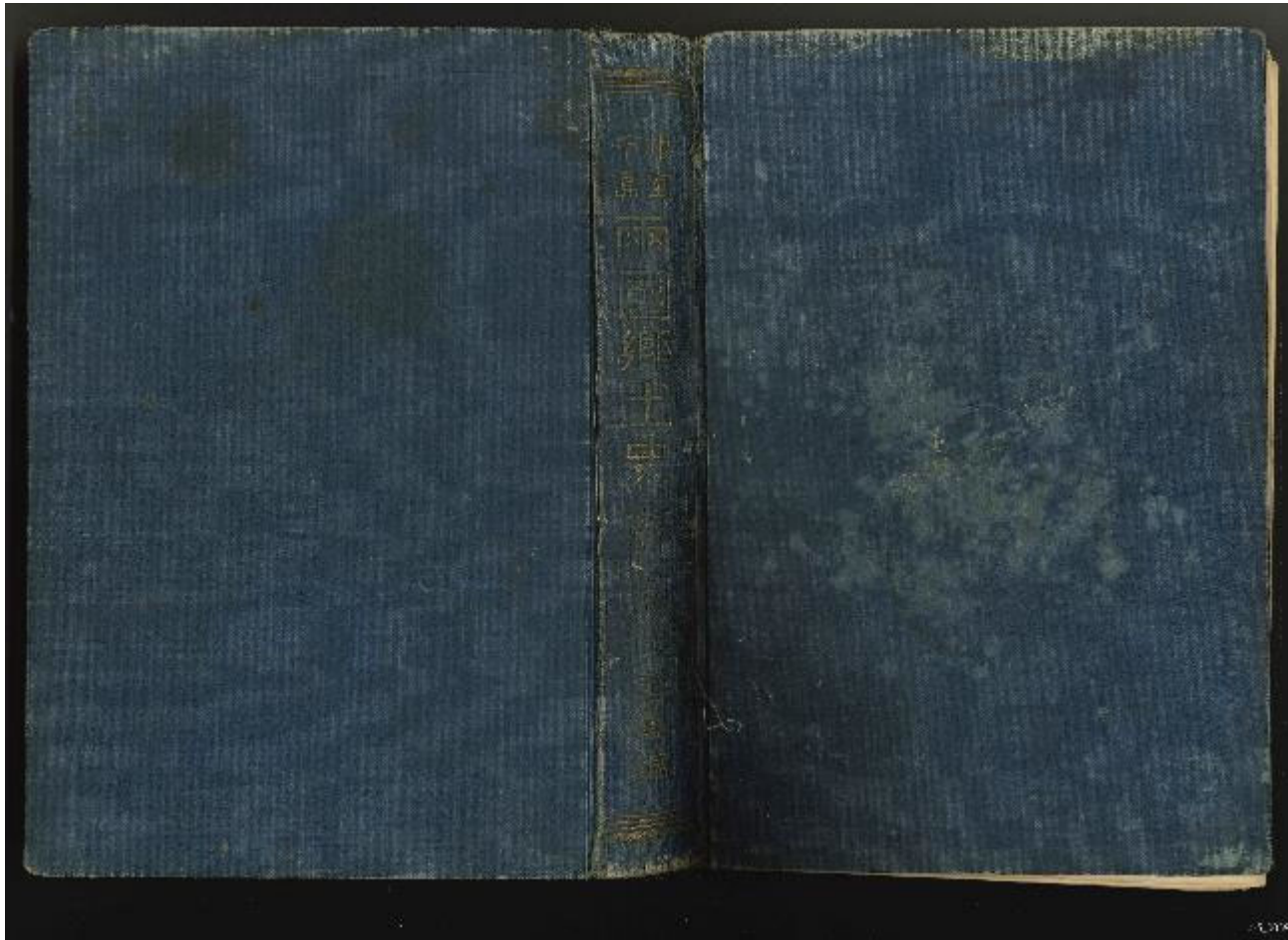


b-5_00589

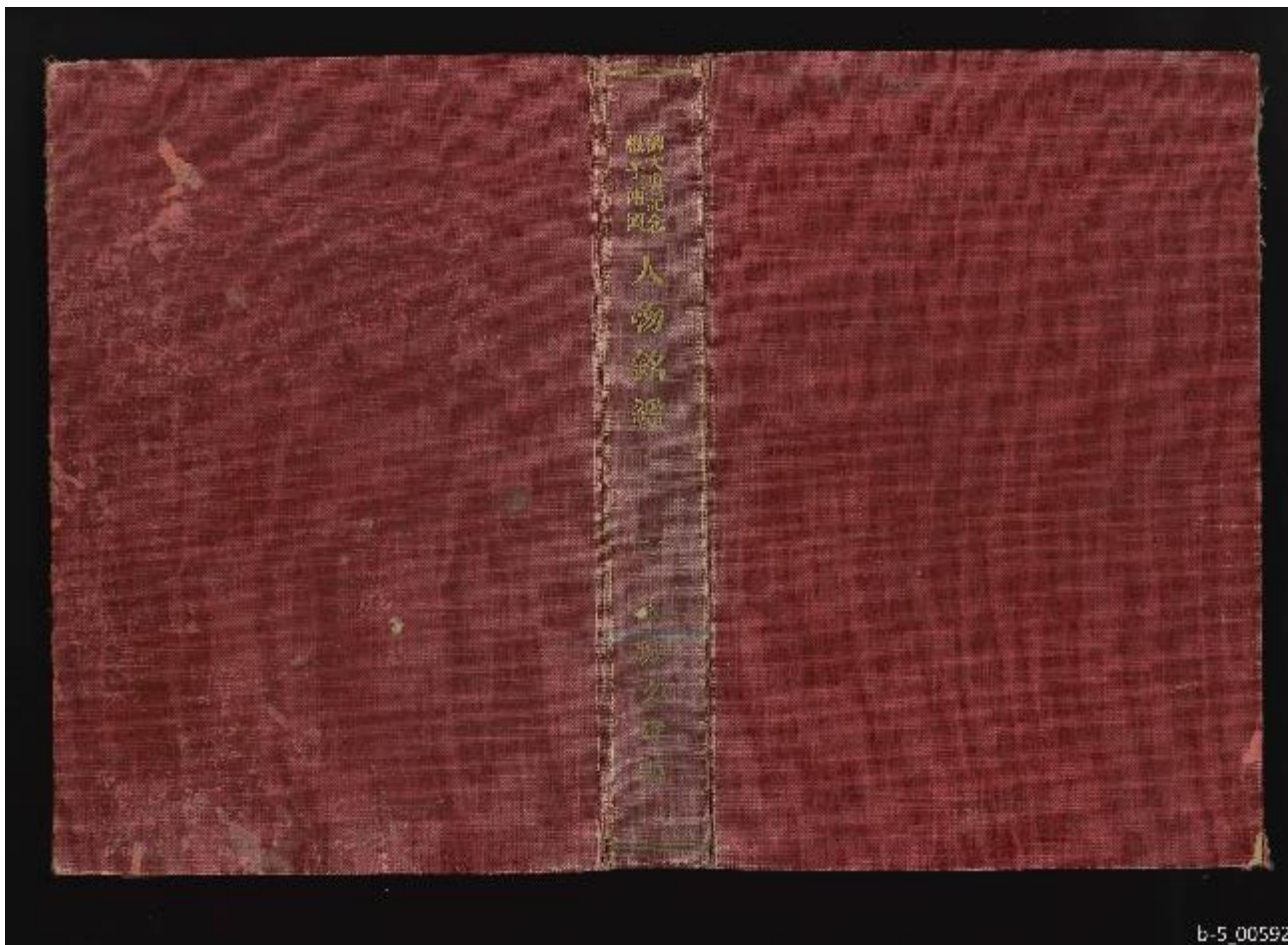
資料名	写真集 懐かしの千島
資料整理番号	b-5_00589
地域情報	全島 備考：－
作成・発行時期	1981年9月30日／昭和56年9月30日
寄贈者/入手元	石崎 昭蔵
資料の寸法 cm	31.3(H)×24(W)×3.6(D)
所蔵先	北方領土問題対策協会
備考	広範に渡って収集された写真が多数掲載されている基礎的な重要文献。



資料名	北海道水産業界アルバム
資料整理番号	b-5_00590
地域情報	全島 備考：－
作成・発行時期	1951年7月30日／昭和26年7月30日
寄贈者/入手元	若松 義則
資料の寸法 cm	19(H)×26.5(W)×1.5(D)
所蔵先	北方領土問題対策協会
備考	「三国水産株式会社」の印がある。当時の北海道知事が序文を書き、北海道水産業の沿革を記し、地域毎に当時の主要な水産業者や水産業の風景を写した写真が所在地や取り扱い物品などとともに多数掲載されている。



資料名	根室千島両国 郷土史
資料整理番号	b-5_00591
地域情報	全島 備考：－
作成・発行時期	昭和8年（1933）2月
寄贈者/入手元	若松 義則
資料の寸法 cm	22.5(H)×15.5(W)×3(D)
所蔵先	北方領土問題対策協会
備考	千島や根室の各地域の郷土史の基礎的な史料。徳富蘇峰が序文を書き、日本の開拓使時代から始まって先住民にも触れ、史跡や当時の史料に関する記述を含む。

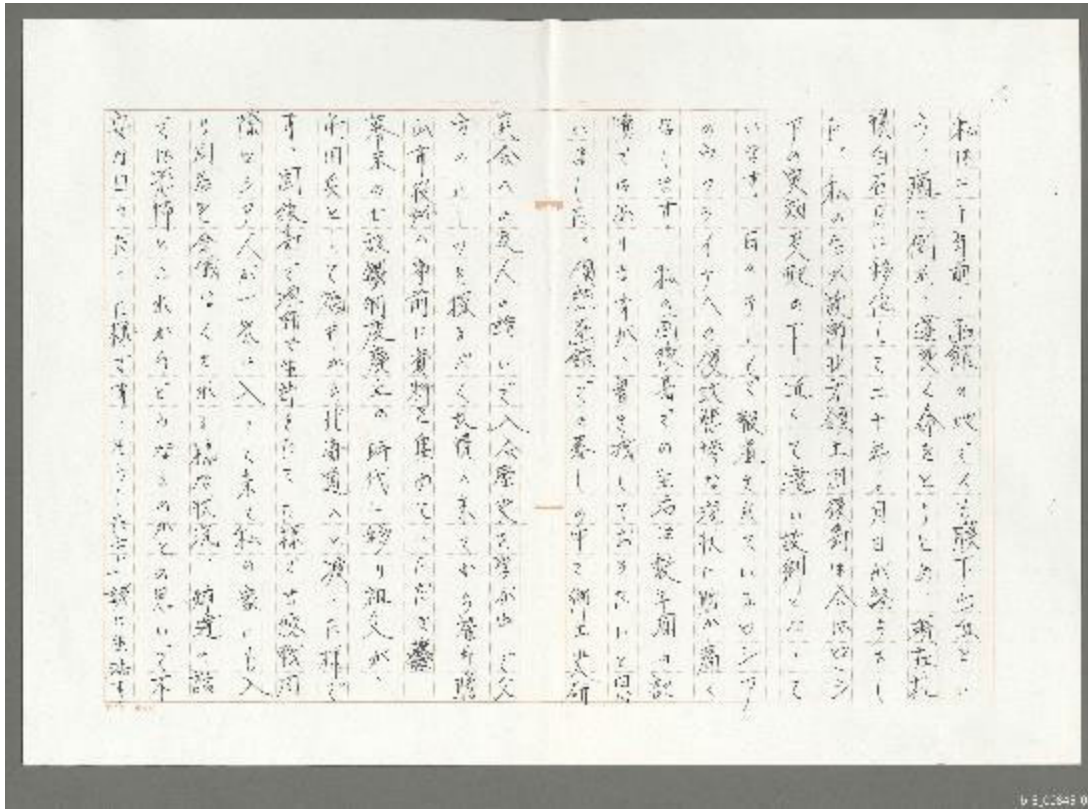


資料名	根室千島千両国 人物名鑑
資料整理番号	b-5_00592
地域情報	全島 備考：－
作成・発行時期	昭和4年（1929）
寄贈者/入手元	若松 義則
資料の寸法 cm	22.7(H)×15.5(W)×3.5(D)
所蔵先	北方領土問題対策協会
備考	根室および千島における有力人物の生い立ちや人となり、家業について詳細が記されており、歴史的に貴重な基礎的史料。

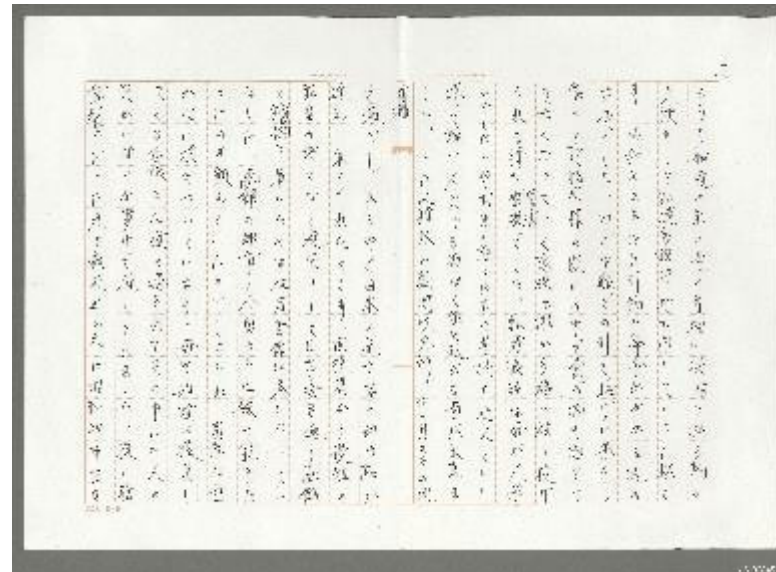
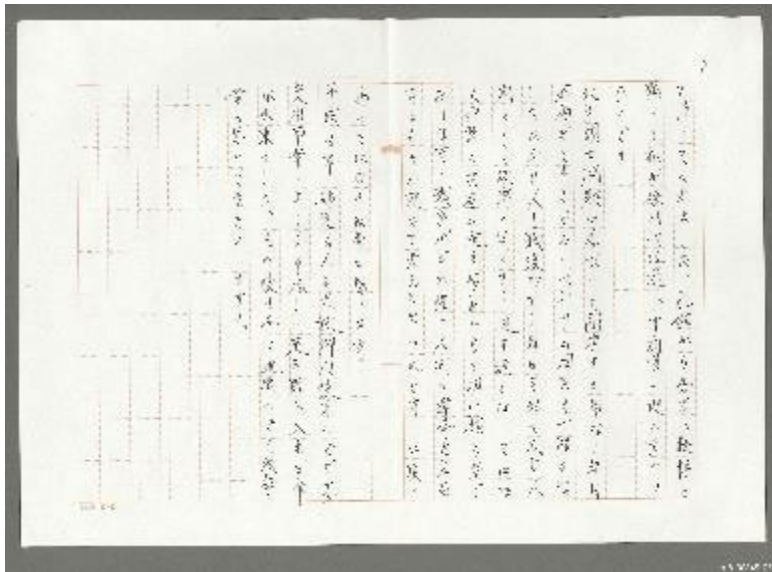
根室要覧

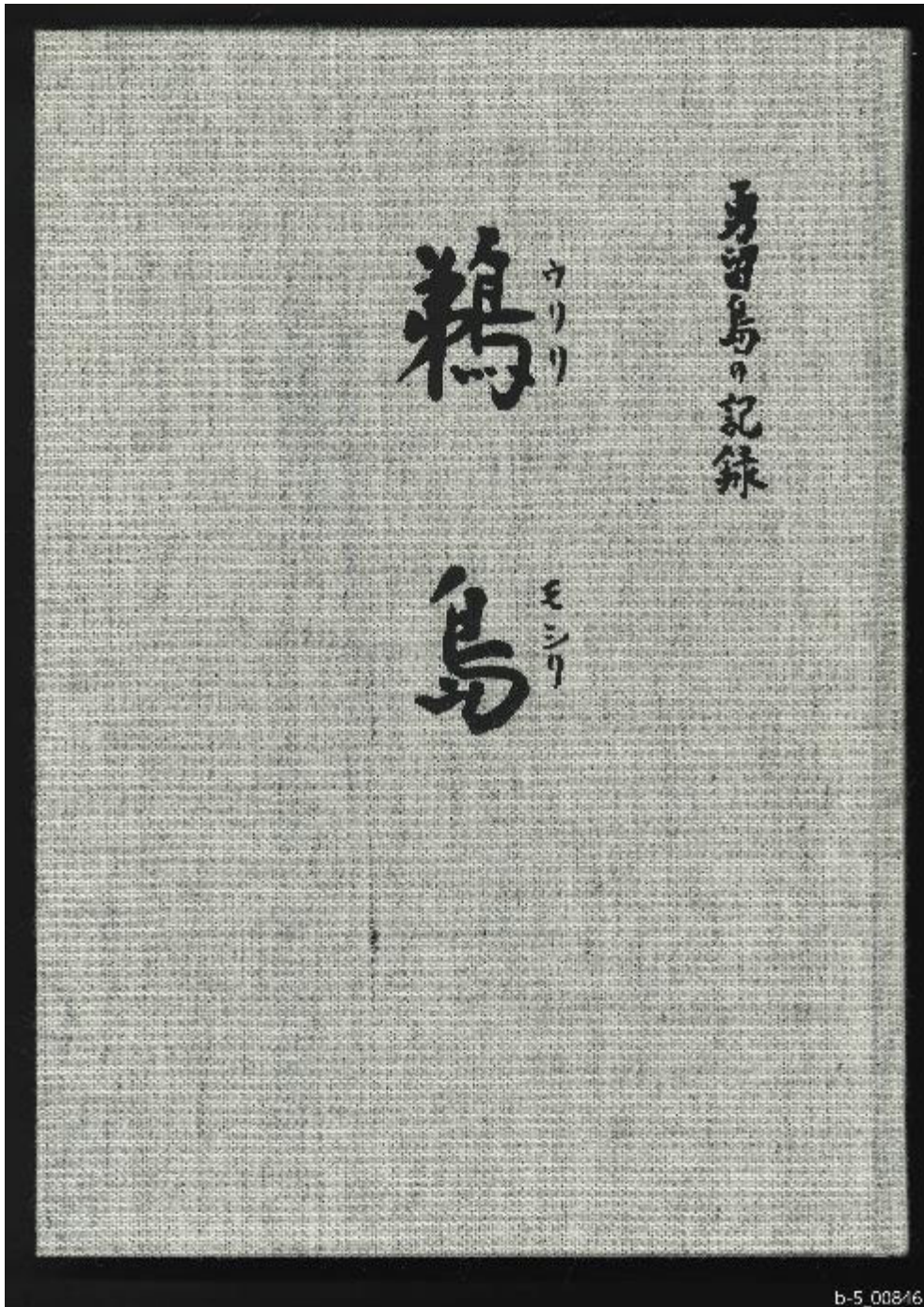
b-5_00696

資料名	根室要覧（複製）
資料整理番号	b-5_00696
地域情報	全島 備考：－
作成・発行時期	1913年3月31日／大正2年3月31日
寄贈者/入手元	鈴木 一浩
資料の寸法 cm	26.8(H)×18.5(W)×4.6(D)
所蔵先	北方領土問題対策協会
備考	根室新報など地元紙の編集に携わった著者が編纂した根室支庁管内の産業や沿革を中心に、千島を含む各町村の町村誌も網羅した、地域の歴史を知る基礎的な史料



資料名	手記（匿名希望）
資料整理番号	b-8_00845
地域情報	国後島 備考：－
作成・発行時期	平成12年（2000）
寄贈者/入手元	（匿名）
資料の寸法 cm	25.7(H)×36.4(W)
所蔵先	北方領土問題対策協会
備考	寄贈者の祖父にあたる人物は屯田兵として福井から北海道に渡り、国後島で漁師として生計を立てていたという。昭和22年に樺太経由で引き揚げる際の船中の苦境と函館に降りた時の様子、復員してくる兵隊の中に兄たちの姿を探したことなどが綴られている。





b-5_00846

資料名	勇留島の記憶 鵜島（ウリリモシリ） （画像データ）
資料整理番号	b-5_00846
地域情報	歯舞群島 備考：－
作成・発行時期	2011年10月30日／平成23年10月30日
寄贈者/入手元	根塚 明弘
資料の寸法 cm	27(H)×19(W)
所蔵先	北方領土問題対策協会
備考	著者は元島民で実家は郵便局であった。勇留島の開拓から現地の漁業、学校、郵便局、駅逦所、金刀比羅神社での祭礼など、当時の暮らしについて自身の資料を基礎に様々な文献で裏付けしつつまとめたもの。写真や地図、年表も多い。

観考

～北方四島編～

b-5_01095

資料名	観考～北方四島編～
資料整理番号	b-5_01095
地域情報	全島 備考：－
作成・発行時期	1999年12月15日／平成11年12月15日
寄贈者/入手元	碓氷 ミナ子
資料の寸法 cm	10.8(H)×25.4(W)
所蔵先	北方領土問題対策協会
備考	2000年(日ロ両国の平和条約締結期限とされていた)に向けての大切な時期に、北方四島の各島の全容について、現地の実踏調査も踏まえ、各島の手書きの地図、各種データも交え、聞き取り調査、考察を加え、北方四島を真に知る資料「北方の故郷の歴史と現況」としてまとめられている。墓地調査、墓参、ビザなしの風景も掲載され、今なお北方領土問題の基本文献。